電子基礎体温帳

madonna

マドンナライフ

取扱説明書

電子基礎体温帳「マドンナライフ」はソフィアシリーズ婦人体温計データをパソコンで活用するソフトです。
ご使用に際しては、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご活用ください。

ご注意事項

①本書の内容について万一ご不明な点がございましたら、お客様相談センターにご連絡ください。
②本品の仕様等は改良のため、予告なく変更することがあります。
③本品を運用された結果やその影響につきましては、弊社は責任を負いかねますのでご了承ください。

! 本品のグラフ表示、体調メッセージマークの表示などは妊娠や体調の診断を補助的に行うものです。確定的な診断は必ず医師にご相談下さい。

Kowa 発売元 興和株式會社
〒103-8433 東京都中央区日本橋本町三丁目4-14
製造販売元 株式会社ニシトモ
〒519-0423 三重県度会郡玉城町昼田449-3

お客様相談センター 0120-016-987
受付時間：月～金（祝日を除く）9:00～17:00

ソフィアシリーズホームページ：http://www.hc.kowa.co.jp/sophia/

電子基礎体温帳「マドンナライフ」Ver3.35

目次

●「マドンナライフ」のインストール　この操作は商品付属のクイックマニュアルに記載されています。すでにインストール済みの場合は操作の必要がありません。　P-3

●初回接続時に行ってください（パソコンと本体接続）　この操作は商品付属のクイックマニュアルに記載されています。すでに設定済みの場合は操作の必要がありません。　P-5
※Windows8.1、8をご使用の方は操作の必要はございません。

●1.最初に「マドンナライフ」に名前などのデータを登録します　P-6

●2.体温計のデータをパソコンへ取り込みます　P-7～8

●3.体温グラフの表示方法
●3-1　最新の基礎体温グラフの表示　P-9
●3-2　グラフ背景の変更方法　P-10～11
●3-3　グラフ表示形式の変更方法　P-12～13
●3-4　グラフの印刷方法　P-14～15
●3-5　過去の基礎体温グラフの表示　P-16

●4.婦人科での受診に役立つ医師メモが記録できます
●4-1　医師メモ項目内容の登録　P-17
●4-2　医師メモ項目の記録　P-18～19

●5.毎日の生活の変化を女性手帳に記録できます　P-20
●5-1　体重を記録する　P-21
●5-2　体調や生活のメモを日記マークで記録する　P-22～23
●5-3　日記をつける　P-24～25
●5-4　女性手帳をプリントする　P-26～28

●6.名前などのデータを変更できます　P-29

●7.取り込まれた基礎体温データの削除方法　P-30

●8.ひとつ前の状態にデータを戻す方法について　P-31

●9.記録されたデータ内容の保存方法について（終了時に必ず行って下さい。）　P-31

●10.その他の機能について
●10-1 マドンナVer2（バージョン2）シリーズのデータを引き続きご利用される場合　P-32
●10-2 ヘルシー&ビューティー（リンクル・ソフィアIB）のダウンロードデータをご利用される場合　P-33
●10-3 データの出力について　P-34
●10-4 データのCSVファイル出力について　P-34～35
●10-5 データのクリップボード出力について　P-35
●10-6 ソフィアマドンナ・プチマドンナ（MDマドンナシリーズ）での取込方法　P-36
●10-7 ヘルプメニューについて　P-36
●こんなとき　Q&A　P-37～40

この操作は商品付属のクイックマニュアルに記載されています。
すでにインストール済みの場合は操作の必要がありません。

「マドンナライフ」のインストール

目次に戻る

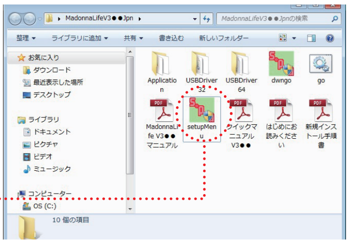
1 パソコンを起動します。起動中のプログラムを全て終了させます。

2 下記URLからユーザー登録を行います。
https://hc-sophiakowa.com/regist/
ユーザー登録コードは、同封の「ユーザー登録ガイド」に記載されています。
ユーザー登録完了後、《マドンナライフインストール方法》をクリックすると、「マドンナライフ　ダウンロード」ページに移動します。表示画面の《ダウンロード》をクリックすると、ダウンロードが開始されます。

3 ソフトをダウンロードします。
①「セキュリティの警告」画面が表示されましたら、《実行》をクリックします。
（「ユーザーアカウント制御」画面が表示されることがありますので、その場合は《続行》または《はい》をクリックして下さい。）
②「インストールするフォルダ」画面が表示されましたら《OK》をクリックします。
③「インストールメニュー」画面が表示されます。

「インストールメニュー」画面が表示されない場合

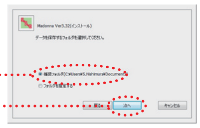
(1) ダウンロード後、デスクトップ画面に作成された「MadonnaLifeV3●●※Jpn」フォルダをダブルクリックします。
（環境によってはデスクトップ画面もしくはダウンロードフォルダに「MadonnaLifeV3●●※Jpn.exe」と表示される場合もあります。）
※●●はソフトのバージョンによって異なります。
(2) ファイル一覧が表示されましたら、「setupMenu」をダブルクリックします。
（環境によっては「setupMenu.exe」と表示される場合もあります。）



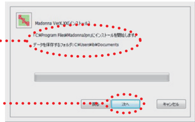
4 「インストールメニュー」画面が表示されましたら、《インストール開始》をクリックします。

5 「インストールするフォルダを選択してください。」画面が表示されましたら、《推奨フォルダ》を選択し、《次へ》をクリックします。

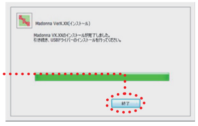
6 「データを保存するフォルダを選択してください。」画面が表示されましたら、《推奨フォルダ》を選択し、《次へ》をクリックします。



7 インストール先とデータを保存するフォルダ名を確認して《次へ》をクリックします。



8 「マドンナライフのインストールが完了しました。」画面が表示されましたら、《終了》をクリックします。（完了まで数分間かかる場合があります。）



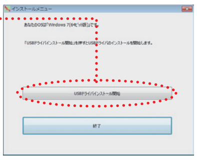
操作は次ページに続きます　↓↓↓

9 「インストールメニュー」画面が表示されましたら、引き続き、USBドライバをインストールします。

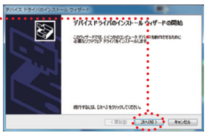
※Windows8.1・8・7・Vistaの64ビット版と32ビット版では操作が違います。

Windows8.1・8・7・Vistaの64ビット版の操作手順

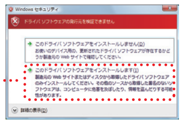
①《USBドライバインストール開始》をクリックします。



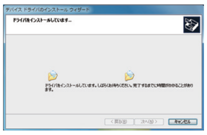
②デバイスドライバのインストーラが起動します。
《次へ》をクリックします。



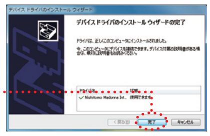
③しばらくして「Windowsセキュリティ」画面が表示されましたら、《インストール》をクリックします。
パソコンの状態によっては右記Windowsセキュリティが表示されることもあります。
この場合は《このドライバソフトウェアをインストールします》をクリックします。



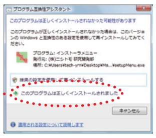
④インストールが開始されます。（完了まで数分間かかる場合があります。）



⑤「デバイスドライバのインストールウィザードの完了」画面が表示されましたら、《完了》をクリックします。



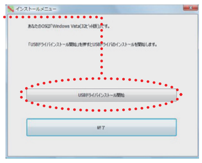
⑥「プログラム互換性アシスタント」画面が表示された場合、《このプログラムは正しくインストールされました》をクリックします。



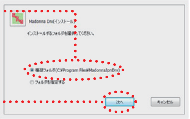
これでWindows8.1・8・7・Vistaの64ビット版でのインストールは完了です。

Windows8.1・8・7・Vistaの32ビット版の操作手順

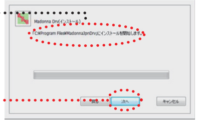
①《USBドライバインストール開始》をクリックします。



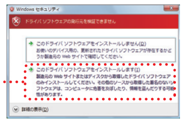
②「インストールするフォルダを選択してください。」画面が表示されましたら、《推奨フォルダ》を選択し、《次へ》をクリックします。



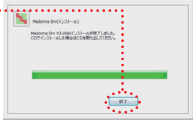
③インストール先のフォルダ名を確認して、《次へ》をクリックします。



④パソコンの状態によっては右記 Windows セキュリティが表示されることもあります。
この場合は《このドライバソフトウェアをインストールします》をクリックします。（完了まで数分間かかる場合があります。）



⑤インストールが完了しましたら、《終了》をクリックします。



これでWindows8.1・8・7・Vistaの32ビット版でのインストールは完了です。

「マドンナライフ」のインストールが完了すると、パソコンのデスクトップ画面に「マドンナライフ」のショートカットアイコンが表示されます。

この操作は商品付属のクイックマニュアルに記載されています。
すでに設定済みの場合は操作の必要がありません。

初回接続時に行ってください（パソコンと本体接続）

目次に戻る

Windows Vista、Windows 7をご使用の方

※Windows8.1、8をご使用の方は操作の必要はございません。

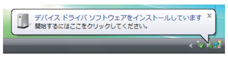
Windows7、Vistaをご使用の方

Windows7、Vistaをご使用の方は、「マドンナライフ」のインストール完了後、初回接続時のみ、下記の操作が必要になります。（Windows8.1、8をご使用の方は操作の必要はありません。）

1. パソコンのUSBポートにPC接続ケーブル**（体温計を接続していない状態）**を接続します。

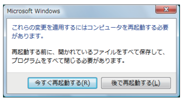
   ❗ 次回以降も必ず同じUSBポートに接続して下さい。異なるUSBポートに挿すとインストール作業を再度行う必要があります。

2. USBドライバのインストールが開始されたことが画面右下に表示され、自動的にインストールされます。（完了まで数分間かかる場合があります。）



3. 画面右下にインストール完了のメッセージが表示されましたら終了です。

なお、この後パソコンの再起動要求があった場合は、画面表示に従って再起動して下さい。



上記の操作は、本製品を初めて接続したときだけ行います。
次回からは、本製品とパソコンを接続するだけでご使用出来ます。

WindowsXP、2000をご使用の方は、下記URLより操作手順をご確認いただけます。

http://hc-sophiakowa.com/faq/madlife326_inst/

1.最初に「マドンナライフ」に名前などのデータを登録します

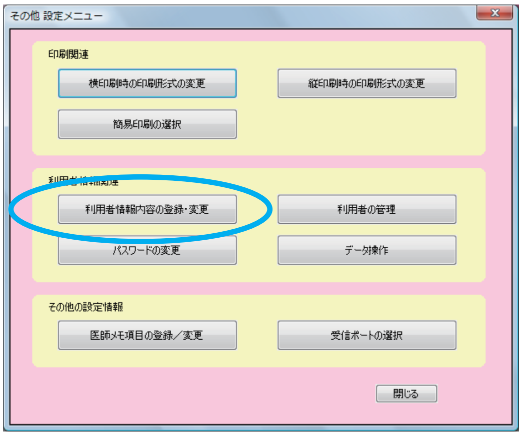
①パソコンのデスクトップ画面にある「マドンナライフのショートカットのアイコン」をダブルクリックします。

デスクトップのアイコンをダブルクリック

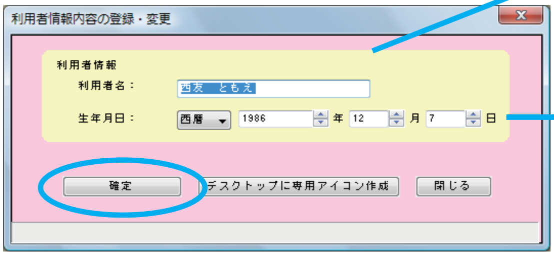
②「メインメニュー画面」が表示されますので、「その他　設定」のボタンをクリックします。

カーソルをボタンの上へ乗せるとボタンの色が変わります。そのままクリックして下さい。

③「その他　設定メニュー画面」が表示されますので、「利用者情報内容の登録･変更」のボタンをクリックします。



④「利用者情報内容の変更画面」が表示されますので、氏名、生年月日を入力して、「確定」のボタンをクリックします。



利用者名ボックスに氏名を入力します。
全角文字１０文字以内（半角文字２０文字以内）で、全角・半角文字を混在させてもかまいません。

生年月日は左のボックスから順に年、月、日を入力します。
使用する年号は「西暦」「昭和」「平成」を選べます。
年・月・日は直接入力するか上下の矢印キーで設定します。

氏名と生年月日が登録され、メインメニューに戻ります。

目次に戻る

2.体温計のデータをパソコンへ取り込みます

①体温計とパソコンを接続します。

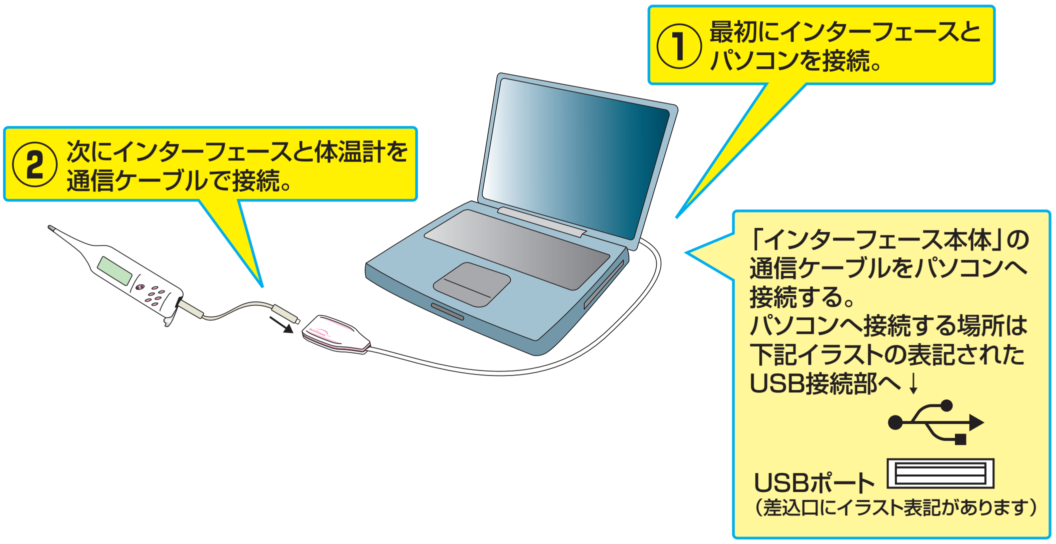
ご利用の商品のタイプによって体温計とパソコンの接続方法に違いがあります。
以下の接続イラストをご参照下さい。

ソフィアシリーズをご使用の場合

①インターフェースとパソコンを接続します。

②体温計とインターフェースを通信ケーブルで接続します。(必ず①の操作の後に。)

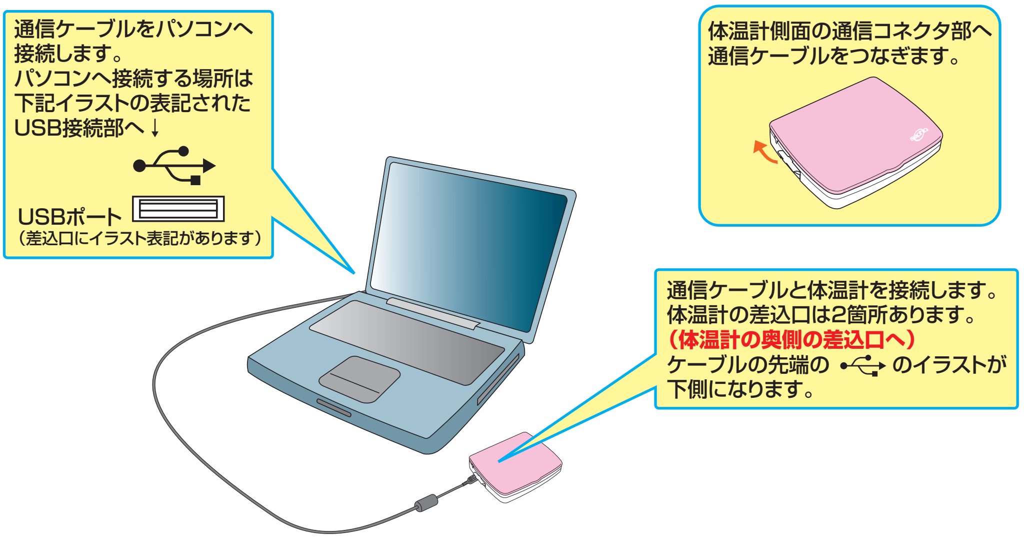
※誤動作防止のために必ず上記の手順で行って下さい。



(注意)通信ケーブルを差し込むコネクタ部には方向性がありますので、差し込む向きに気を付けて下さい。
無理に差し込むとコネクタ部が破損することがあります。

ソフィアレイ note をご使用の場合

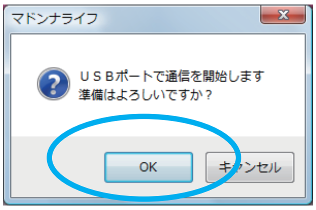
体温計とパソコンを通信ケーブルで接続します。



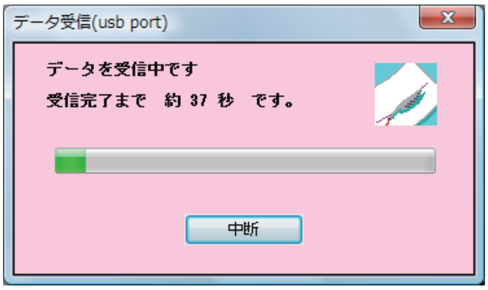
②「メインメニュー画面」の「基礎体温計からデータを取り込む」のボタンをクリックします。

カーソルをボタンの上へ乗せると
ボタンの色が変わります。
そのままクリックして下さい。

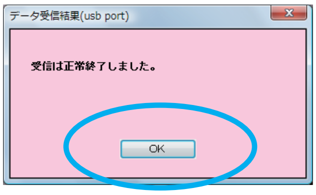
③パソコンと本体、体温計が接続されているか確認し、「OK」をクリックします。



パソコンが体温計から基礎体温データを受信します。
（この操作には数分間かかる場合があります。）



④パソコンへ体温計のデータが取り込まれました。
「OK」をクリックします。



これで体温計データの取り込みは完了です。

次回以降も体温データの取り込みは上記の方法で行って下さい。

目次に戻る

3.体温グラフの表示方法

3-1　最新の基礎体温グラフの表示

①「メインメニュー画面」の「最新の基礎体温グラフ」のボタンをクリックします。

カーソルをボタンの上へ乗せると
ボタンの色が変わります。
そのままクリックして下さい。

最新の周期の基礎体温グラフが表示されます。

グラフ表示日数は 1 画面で最大 55 日間です。

体調メッセージマークについて（グラフ下方に表示します）

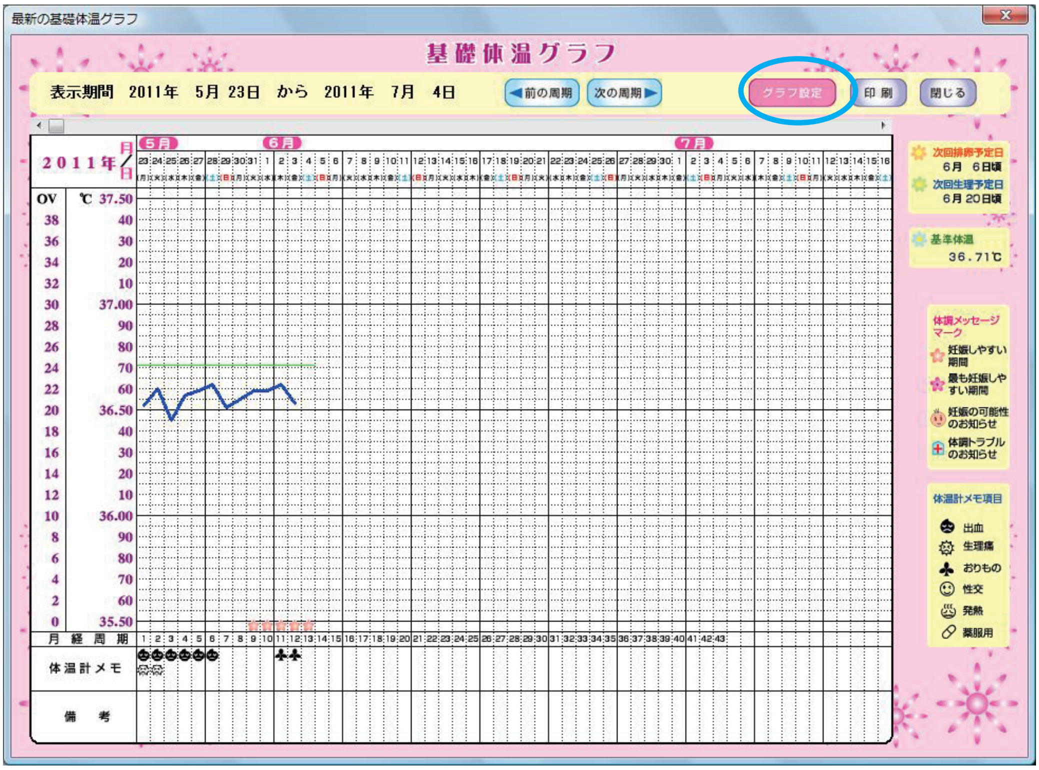
妊娠しやすい期間に表示します　最も妊娠しやすい期間に表示します　妊娠の可能性があれば表示します

婦人病の恐れなどの体調トラブルが考えられる時に表示します（妊娠の可能性時も3日間表示）　**※目安です。確定診断は医師へご相談下さい。**

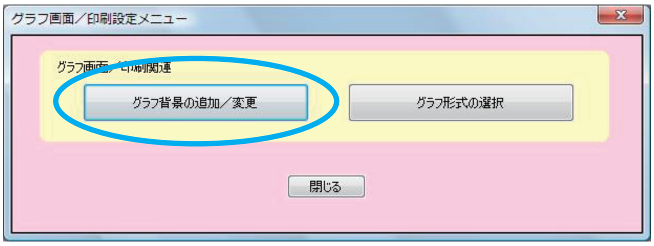
目次に戻る

3-2　グラフ背景の変更方法

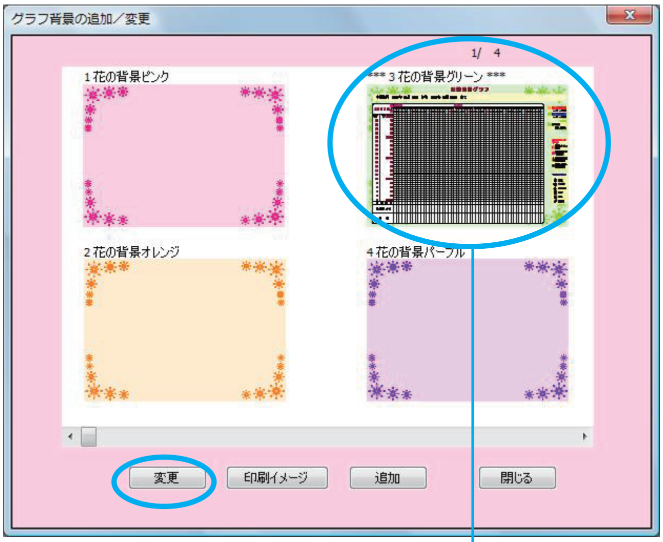
①「グラフ表示画面」の「グラフ設定」のボタンをクリックします。



②「グラフ画面／印刷設定メニュー」の「グラフ背景の追加／変更」のボタンをクリックします。



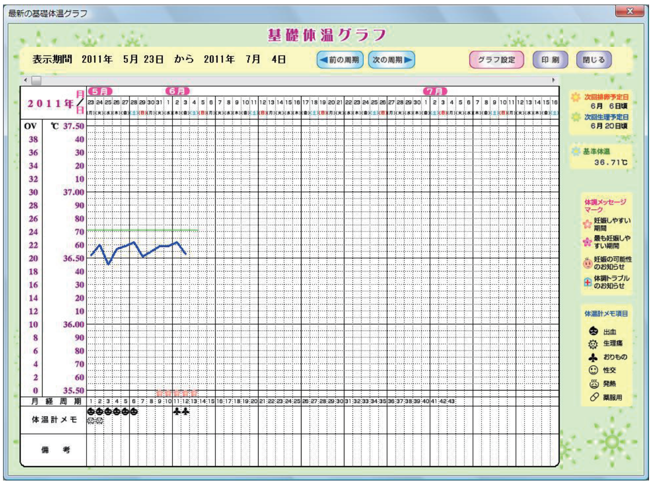
③「グラフ背景の追加／変更」のメニューが表示されます。
変更したい背景をクリックして「変更」のボタンをクリックします。



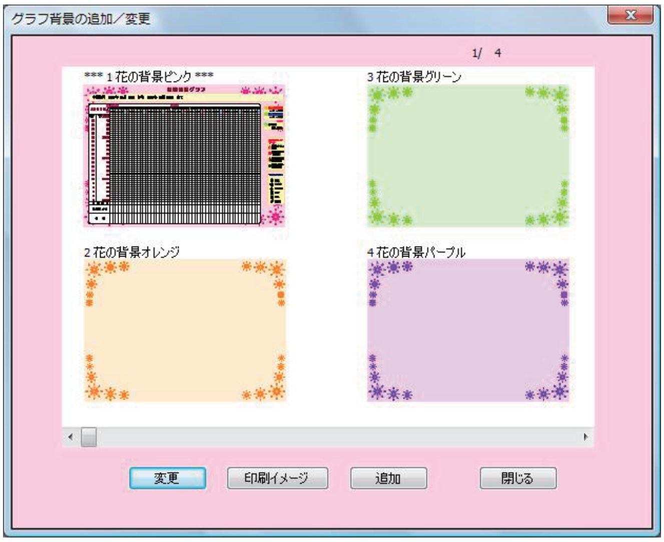
クリックするとグラフ表示のイメージになります。

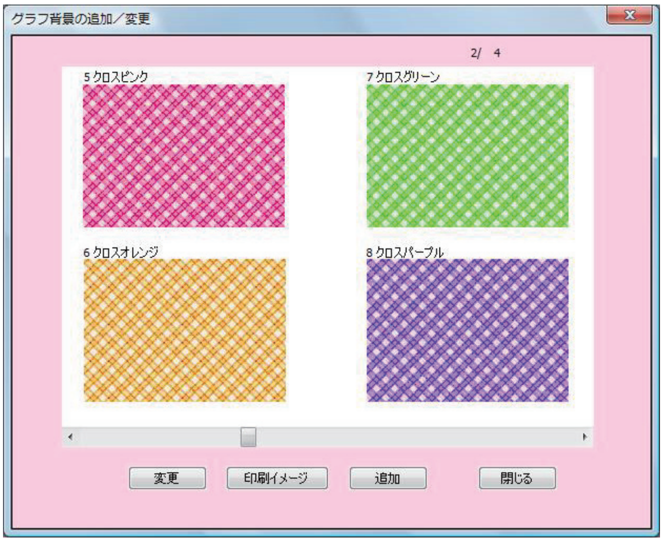
④「グラフ画面／印刷設定メニュー」を閉じます。

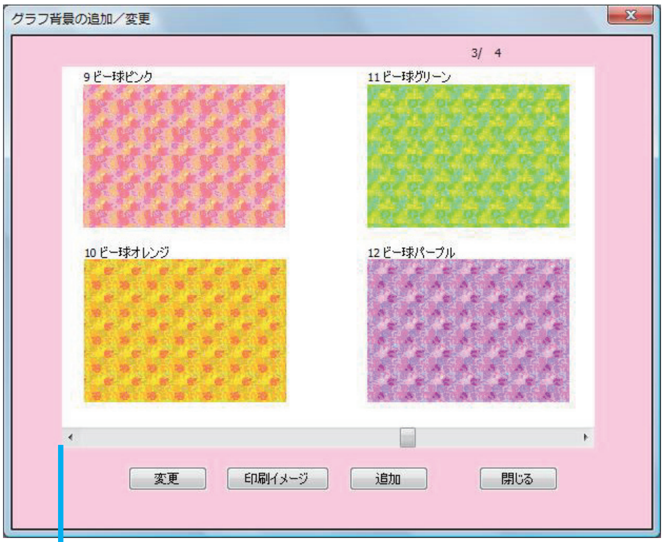
グラフの背景が変更されて表示します。

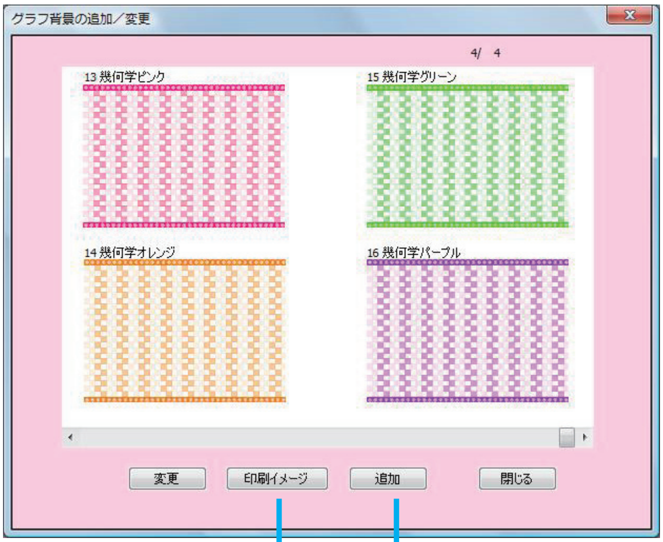


お好みのグラフ背景をお選び下さい。





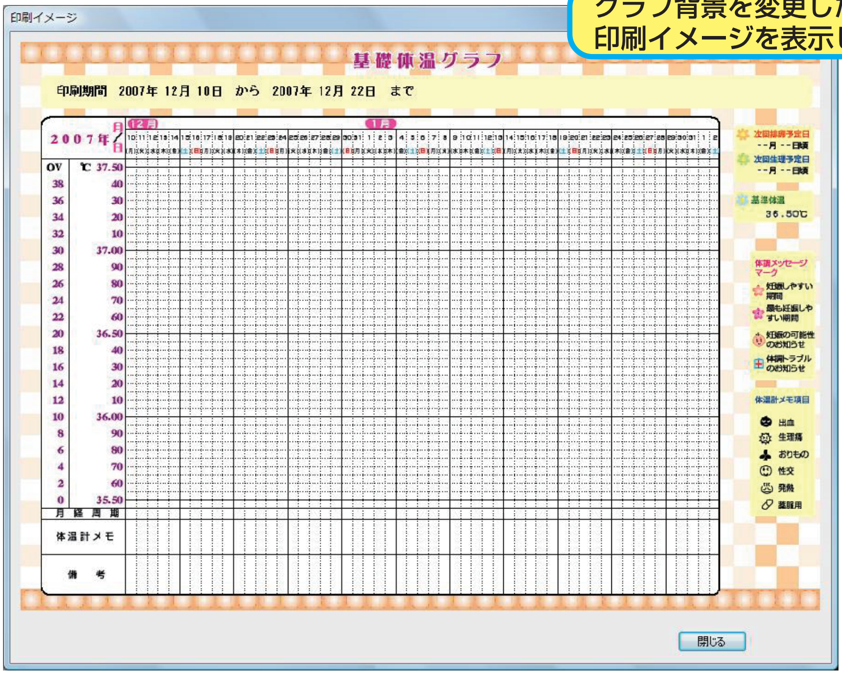




グラフ背景の選択画面を送っていきます

バージョンアップで背景の追加をする時に使用します

グラフ背景を変更した時の印刷イメージを表示します

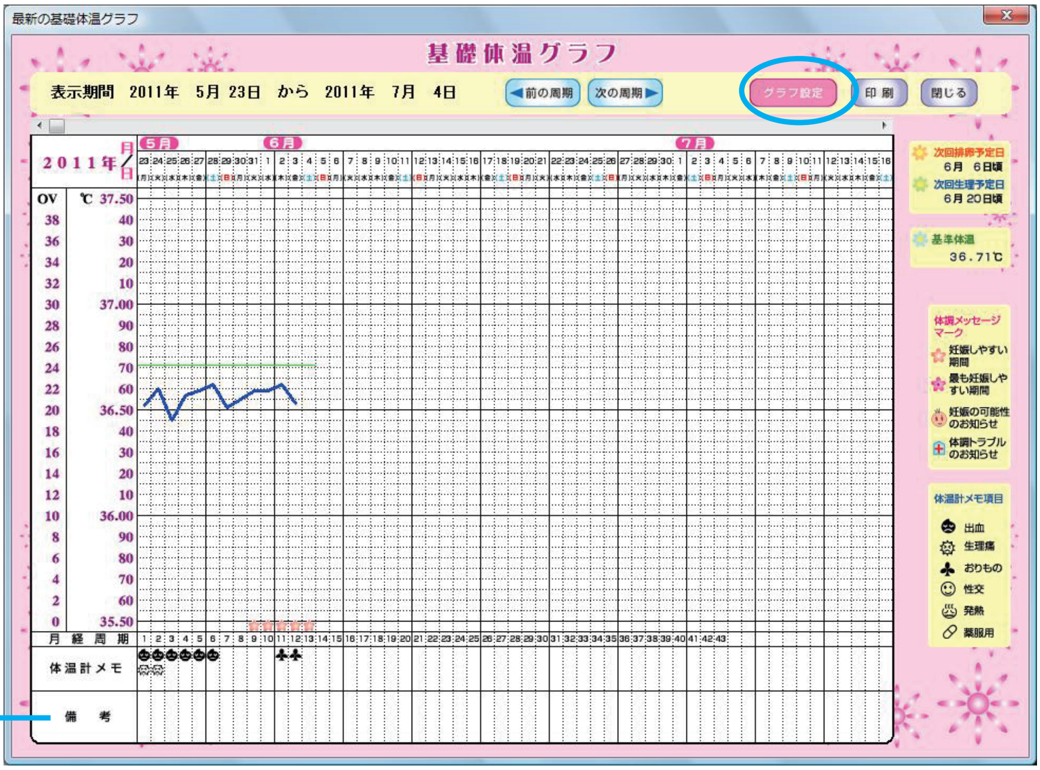


※白黒設定のプリンターをご使用の場合は印刷プレビューは白黒になり、グラフ背景は表示されません。

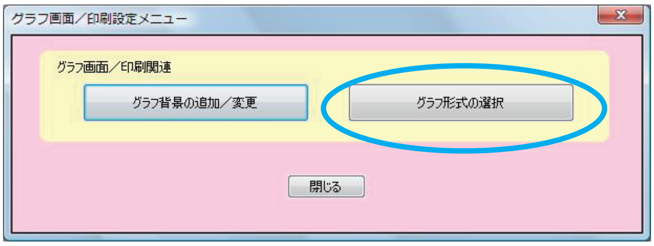
目次に戻る

3-3　グラフ表示形式の変更方法

①「グラフ表示画面」の「グラフ設定」のボタンをクリックします。



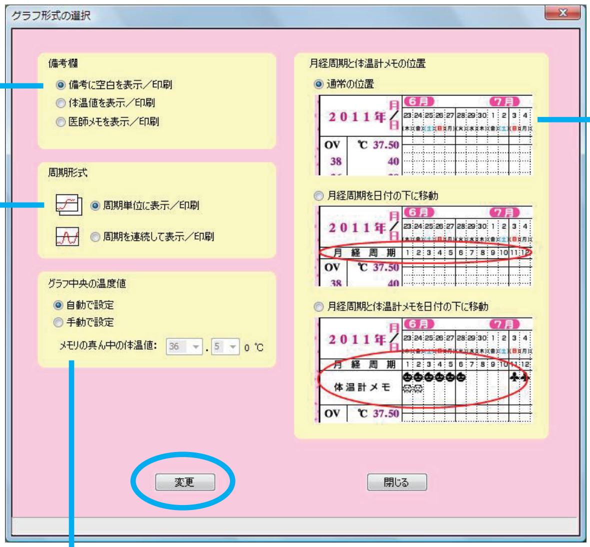
②「グラフ画面／印刷設定メニュー」の「グラフ形式の選択」のボタンをクリックします。



③「グラフ形式の選択」のメニュー画面が表示されます。

グラフの備考欄の設定「空 白」「体 温 値」「医師メモ」いずれか選ぶ。**医師メモを表示については、「4. 婦人科での受信に役立つ医師メモが記録できます」のページを参照下さい。**

グラフの表示を 1 画面で周期毎（生理から次の生理前日まで）で表示したり印刷したい時は「周期単位」。連続で表示したり印刷したい時は「周期を連続」を選ぶ。



「月経周期」と「体温計メモ」の表示位置を任意で体温グラフへ移動する事ができます。通常は体温グラフの下部に表示しています。

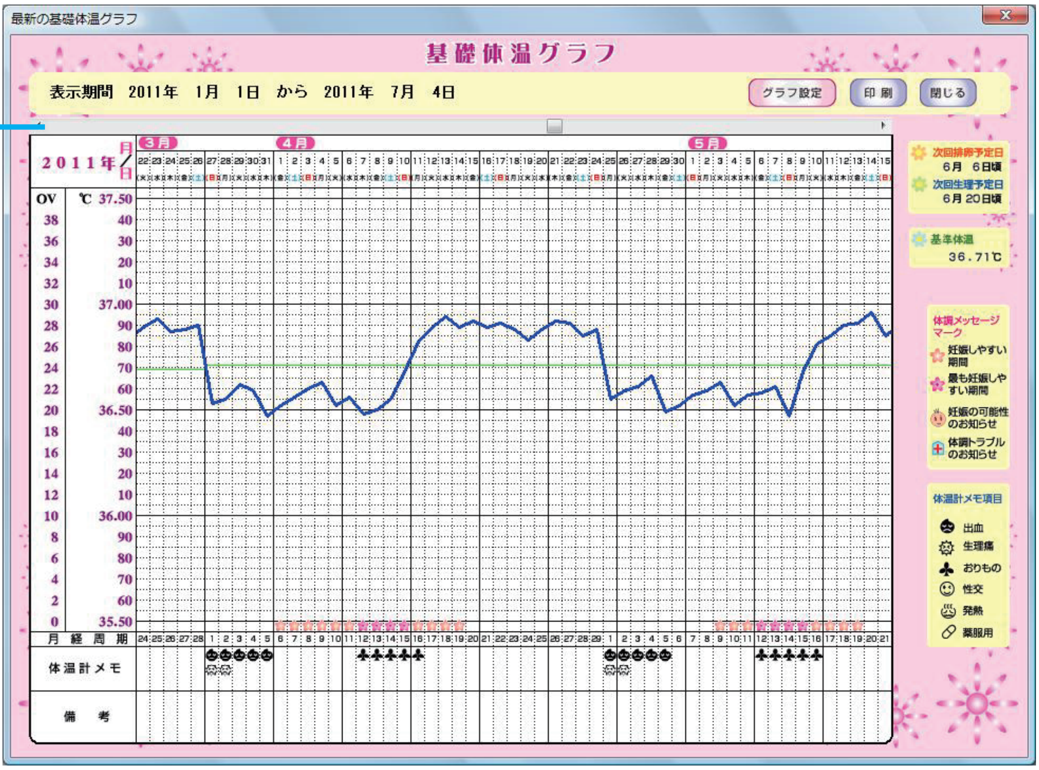
ご使用間もない頃は基準体温が算出され無いためにグラフ線がグラフの上下の片寄った所へ表示される場合があります。その場合は手動を選択し、任意の体温値を入れて頂くことによって調整ができます。

④「グラフ形式の選択」のメニュー項目を確認後、「変更」ボタンをクリックします。

目次に戻る

「周期を連続して表示」を選んだ時のグラフ表示例

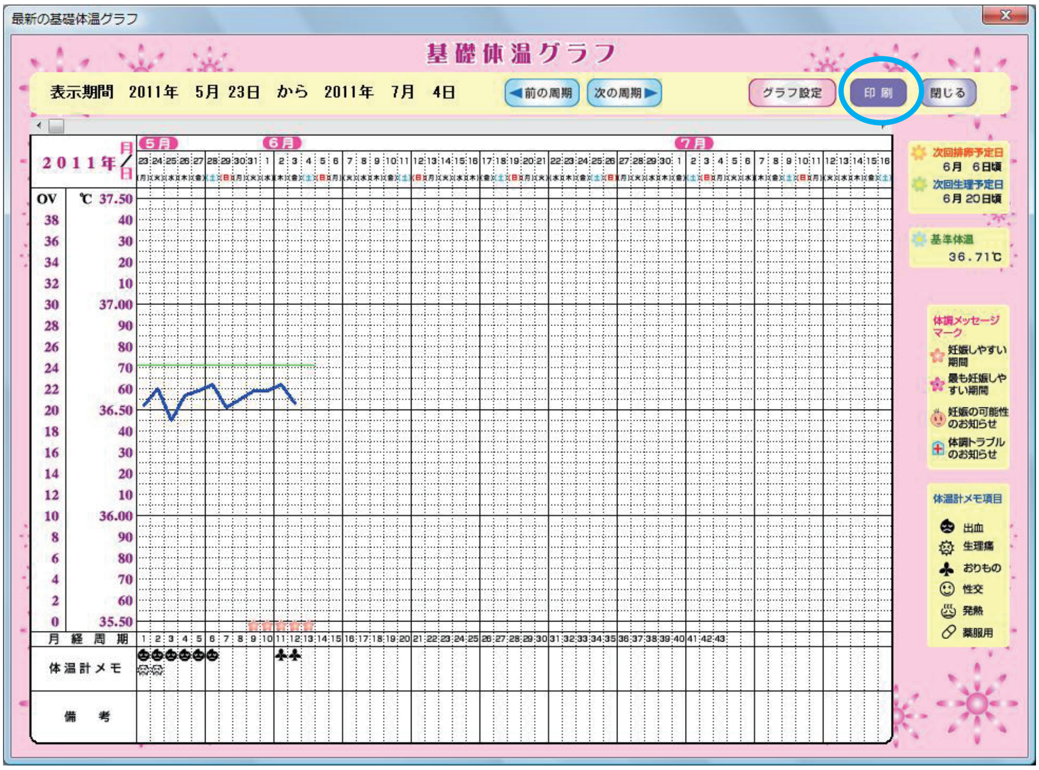
スクロールバーで1画面の中に選んだ周期（または期間）の連続グラフを送って表示します



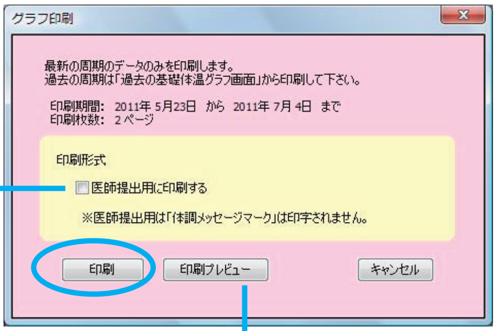
目次に戻る

3-4　グラフの印刷方法

①「グラフ表示画面」の「印刷」のボタンをクリックします。



②「グラフ印刷」のメニュー画面が表示されます。

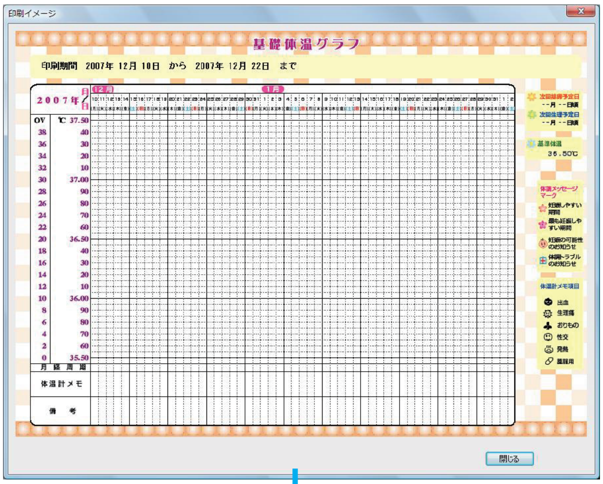


婦人科などへ受診時に適切な、シンプルな体温グラフの印刷モードが選べます。

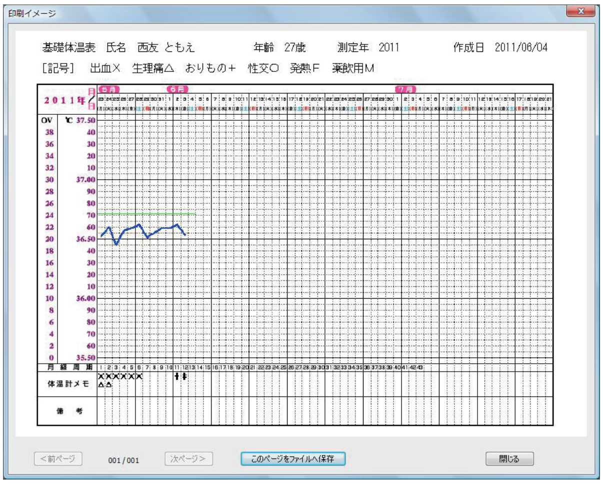
③「印刷」をクリックします。

印刷イメージを確認できます。

印刷プレビュー（通常）



印刷プレビュー（医師提出用）



印刷画面を画像ファイルとして保存できます。

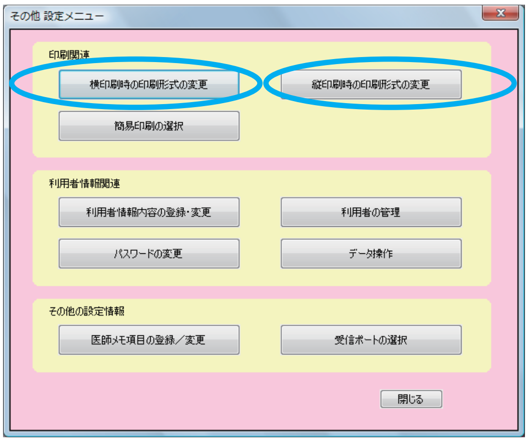
※白黒設定のプリンターをご使用の場合は印刷プレビューは白黒になり、医師提出用と同じ様に、グラフ背景は表示されず印刷されません。（画像ファイルとして保存した時も同様です。）

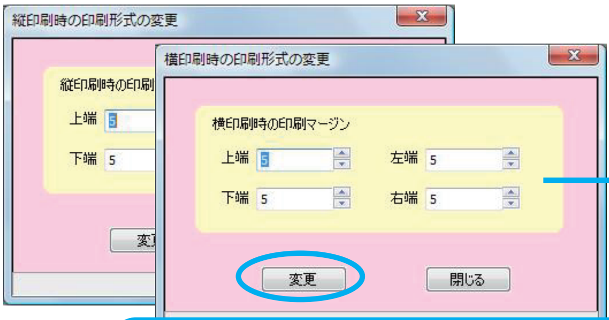
印刷の余白の範囲を設定できます。

①「メインメニュー画面」の「その他　設定」のボタンをクリックします。

カーソルをボタンの上へ乗せると
ボタンの色が変わります。
そのままクリックして下さい。

②「その他　設定メニュー画面」が表示されますので、印刷したいものの内容に合わせて縦もしくは横の「印刷形式の変更」のボタンをクリックします。





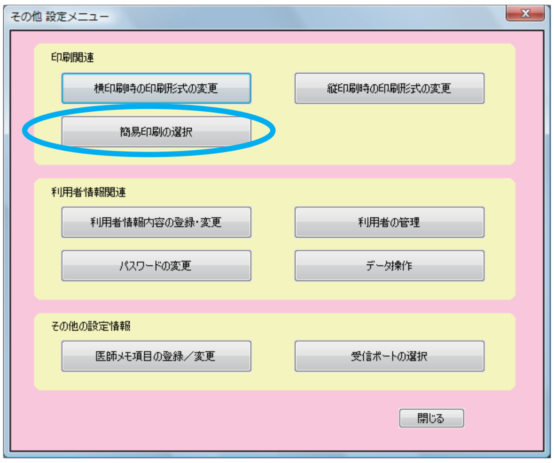
印刷マージン（余白）の数値は 5(mm) ～ 50(mm) まで
間で設定できます。
数値を直接入力するか上下の矢印キーで設定します。

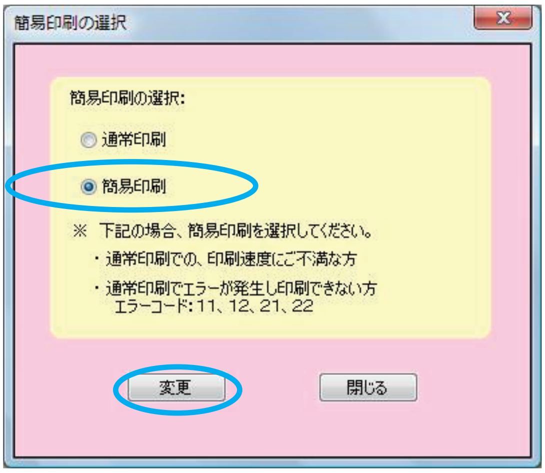
③縦もしくは横の「印刷形式の変更」メニューが表示されますので、任意の印刷マージン（余白）を入力し「変更」のボタンをクリックします。

印刷速度にご不満な場合、通常印刷でエラーが発生した場合には、簡易印刷を選択して下さい。

①「その他　設定メニュー画面」から「簡易印刷の選択」のボタンをクリックします。

②「簡易印刷の選択」の画面で「簡易印刷」を選択し「変更」のボタンをクリックします。





目次に戻る

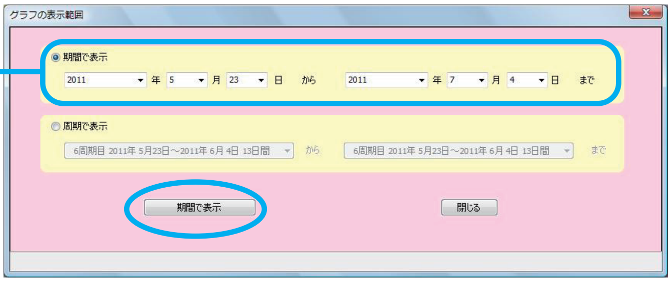
3-5　過去の基礎体温グラフの表示

①「メインメニュー画面」の「過去の基礎体温グラフ」のボタンをクリックします。

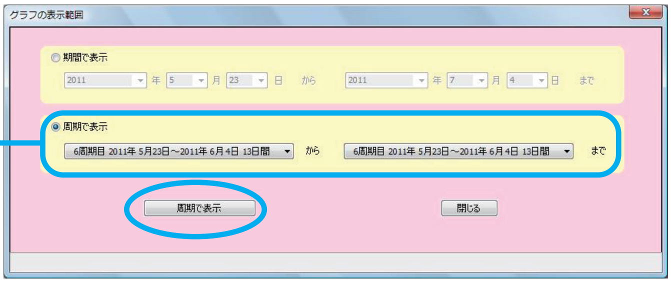
カーソルをボタンの上へ乗せるとボタンの色が変わります。そのままクリックして下さい。

②「グラフの表示範囲」のメニューが表示されます。
　「期間で表示」または「周期で表示」で表示の範囲を選びます。

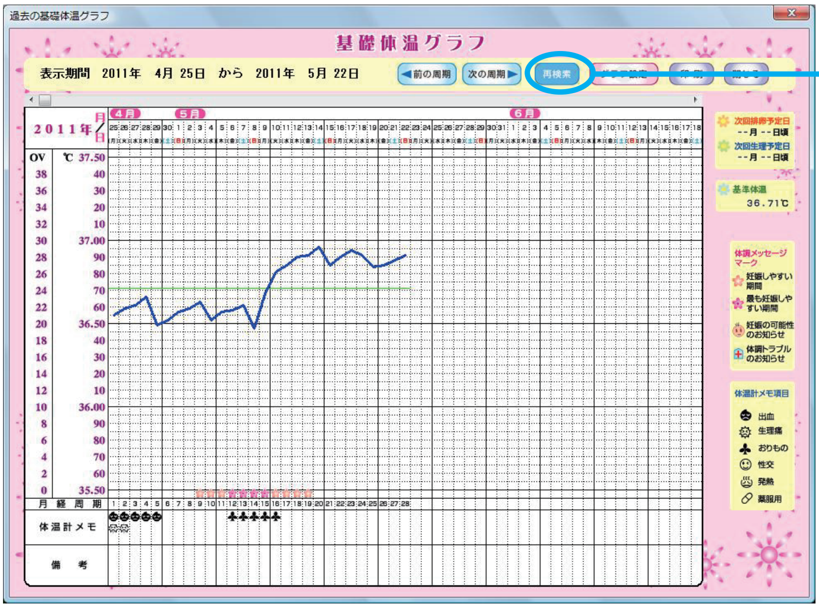
年・月・日は直接入力するか上下の矢印キーで設定します。



表示したい周期を選びます。表示されている周期は最大で 24 周期までです。



選択した周期の基礎体温グラフが表示されます。



表示期間または周期を変更したい場合は「再検索」ボタンをクリックします。
上記の「グラフ表示範囲」のメニューが再度表示されます。

目次に戻る

4.婦人科での受診に役立つ医師メモが記録できます

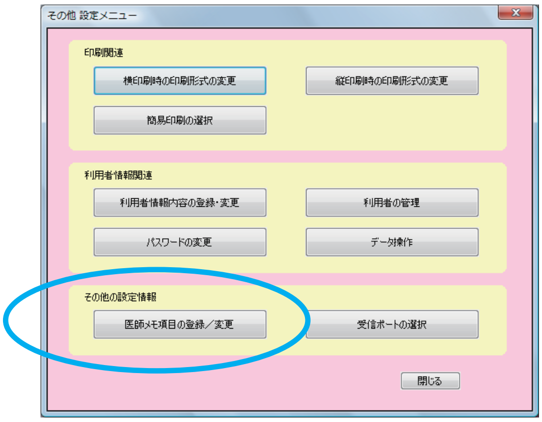
10種類の処置内容の項目とドクターからの指示項目が記録できます

4-1　医師メモ項目内容の登録

①「メインメニュー画面」の「その他　設定」のボタンをクリックします。

カーソルをボタンの上へ乗せると
ボタンの色が変わります。
そのままクリックして下さい。

②「その他　設定メニュー画面」が表示されますので、「医師メモ項目の登録／変更」のボタンをクリックします。



③「医師メモ項目の登録／変更」メニューが表示されますので、項目を入力後「登録／変更」のボタンをクリックします。上記の「その他　設定メニュー画面」へ戻りますので「閉じる」クリックします。「メインメニュー画面」に戻ります。

0～9のメモ項目には注射、薬の投与など受診の際に行う処置項目を入力します。
1つのメモ項目に入力ボックスが2箇所ありますので左のボックスには項目名を右のボックスにはその詳しい内容を入力できます。

A～Eのメモ項目には次回の受診までの間に患者さんに実行してほしいことを指示項目として登録します。
1つのメモ項目に入力ボックスが2箇所ありますので左のボックスには項目名を右のボックスにはその詳しい内容を入力できます。

4-2　医師メモ項目の記録

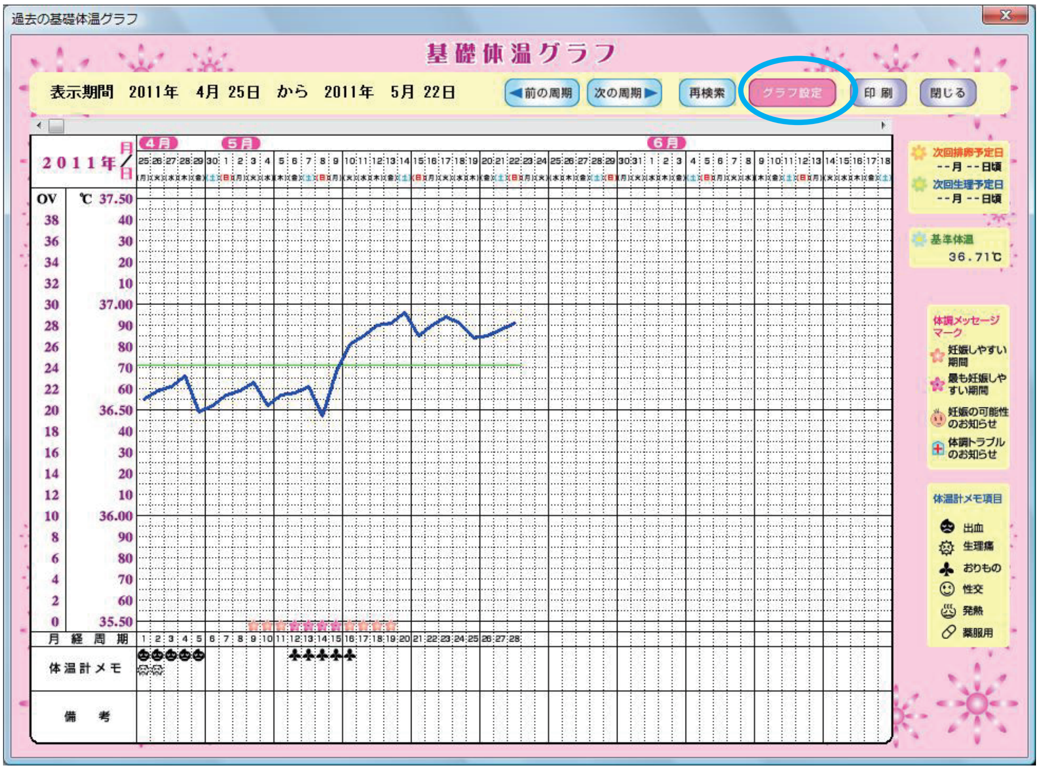
医師メモを体温グラフ上に記録できます

医師メモを記録したい体温グラフを表示させます

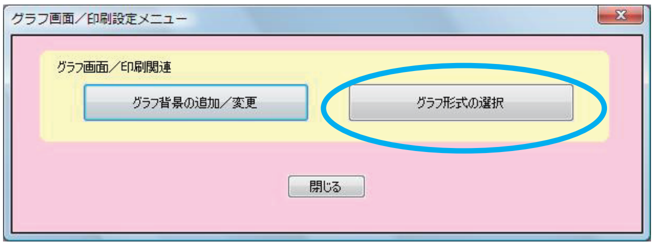
①「メインメニュー画面」の「最新の基礎体温グラフ」または「過去の基礎体温グラフ」で記録したいグラフを表示させます。

グラフの詳しい表示方法は、
3.体温グラフの表示方法
のページをご覧下さい。（P.9～）

②「グラフ表示画面」の「グラフ設定」のボタンをクリックします。



③「グラフ画面／印刷設定メニュー」の「グラフ形式の選択」のボタンをクリックします。



③「グラフ形式の選択」のメニュー画面が表示されます。
「医師メモを表示／印刷」を選択し「変更」ボタンをクリックします。

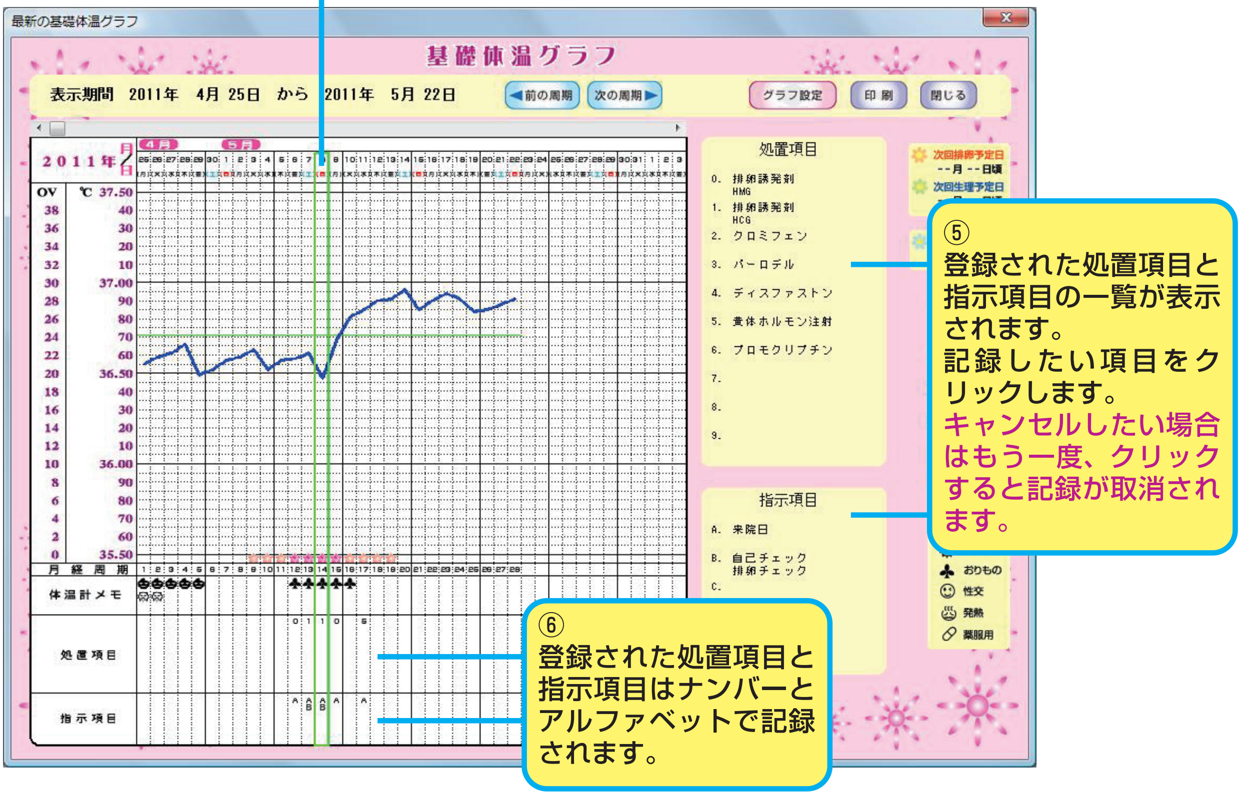
医師メモ記録のグラフが表示されます（この画面で医師メモの記録と確認ができます）

体温グラフの右側に登録された処置項目と指示項目の一覧が表示されます。

④グラフ上の記録したい日にマウスを位置付けて、クリックすると▭の囲みで日が選ばれます。
⑤記録する日を選んだら処置・指示項目一覧の記録したい項目をクリックします。
⑥その項目がグラフ下方の「処置項目」「指示項目」の欄にそれぞれのナンバーで記録されます。

④記録したい日を選びます。
クリックで選べます。

**医師メモ記録時のグラフ表示日数は 1 画面 40 日間になります。
通常時は 1 画面 55 日間です。**



目次に戻る

5.毎日の生活の変化などを女性手帳に記録できます。

生活のメモや健康状態（カラダや心理状態）のメモをマークで記録し、日記もつけることが出来ます。

女性手帳の画面で記録します

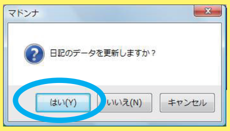
①「メインメニュー画面」の「女性手帳」のボタンをクリックします。

カーソルをボタンの上へ乗せるとボタンの色が変わります。
そのままクリックして下さい。

女性手帳画面が表示されます（この画面で記録と確認ができます）

カレンダー
月単位で表示。
「前 月」「次 月」ボタンで、表示月を送ったり戻したりします。

閉じる（保存）
女性手帳を終了するときにクリックします。
内容に変更がある場合は下記のメッセージが表示されますので、「はい」をクリックすれば、内容が保存されて終了します。



シンプルグラフ
基礎体温と記録された体重のグラフを表示します。
表示日数は 66 日間で、グラフ横の▲と▼をクリックすれば「体温」と「体重」の表示がそれぞれ上下します。

日記一覧
基礎体温値の表示と体重の入力、日記マークの入力、日記帳ページの呼出ができます。

日記マーク
健康状態や生活のメモをマークで記録します。
●健康メモ（身体状態）21 種類
●健康メモ（心理面）4 種類
●生活メモ 6 種類
※1日に5つまで記録できます

5-1　体重を記録する

①「メインメニュー画面」の「女性手帳」のボタンをクリックし、手帳画面を呼び出します。

②記録したい日にマウスを位置付けて、クリックすると ▭ の囲みで日が選ばれます。

③体重の欄の上でもう一度クリックすれば、記録状態になりますので体重を記録します。

5-2　体調や生活のメモを日記マークで記録する

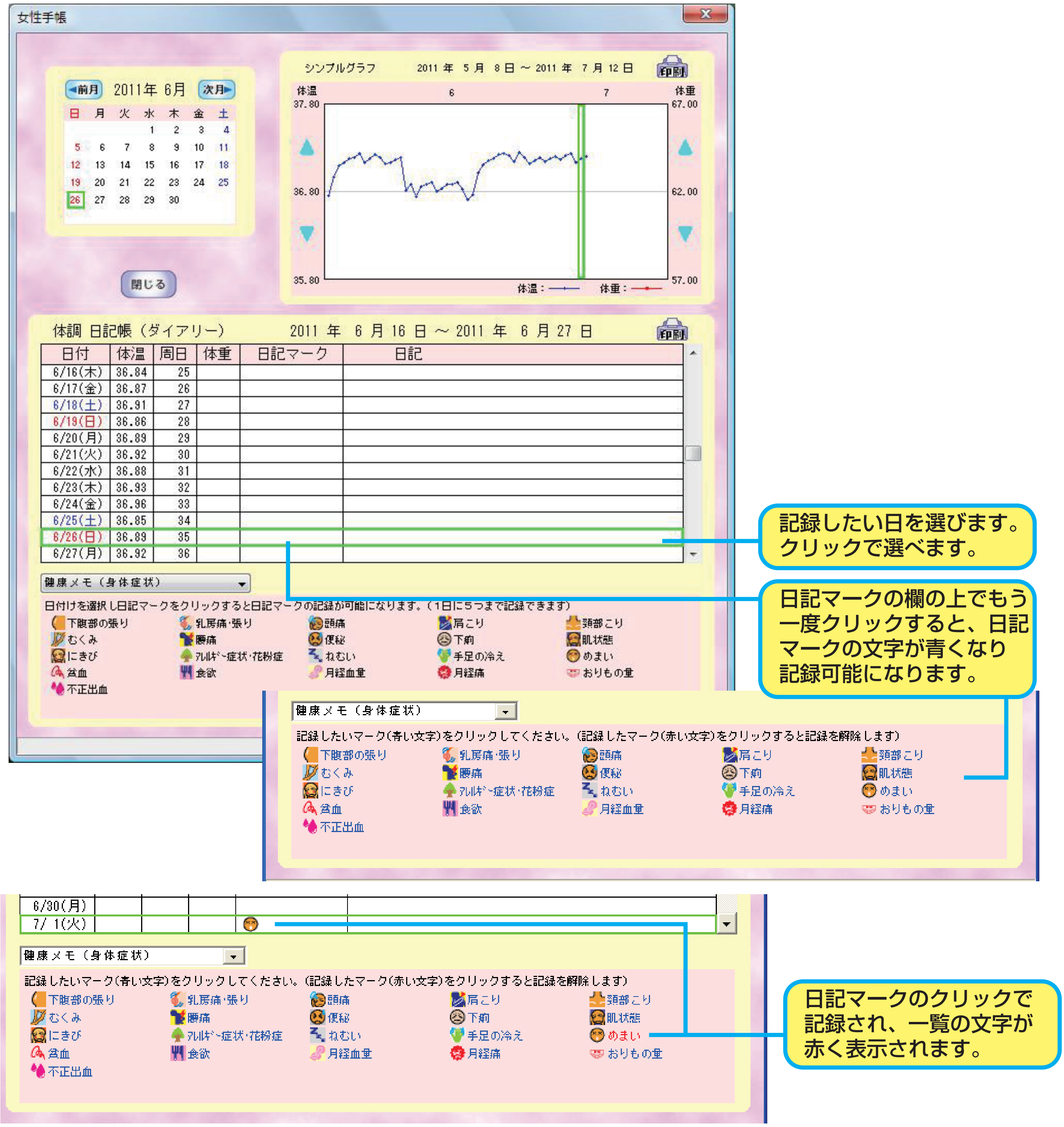
生活のメモ、健康状態（カラダや心理状態）のメモを日記マークで記録できます。
記録できる日記マークは1日5つまでです。

①「メインメニュー画面」の「女性手帳」のボタンをクリックし、手帳画面を呼び出します。

②記録したい日にマウスを位置付けて、クリックすると □ の囲みで日が選ばれます。

③日記マークの欄の上でもう一度クリックすれば、記録可能な状態になります。
日記マークの一覧の文字表示が青色になります。

④記録したい日記マークをクリックすると、日記マークの欄にマークが表示され、日記マークの一覧の文字表示が赤字になります。

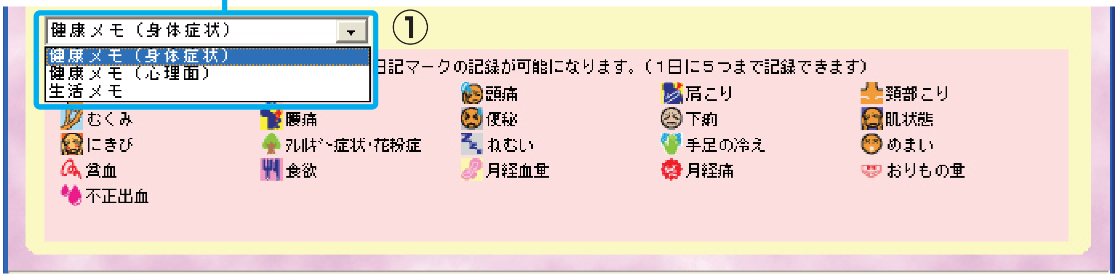


日記マークの取消方法　一覧から記録したマーク（赤い文字）をクリックすると取り消されます。

●日記マークの種類

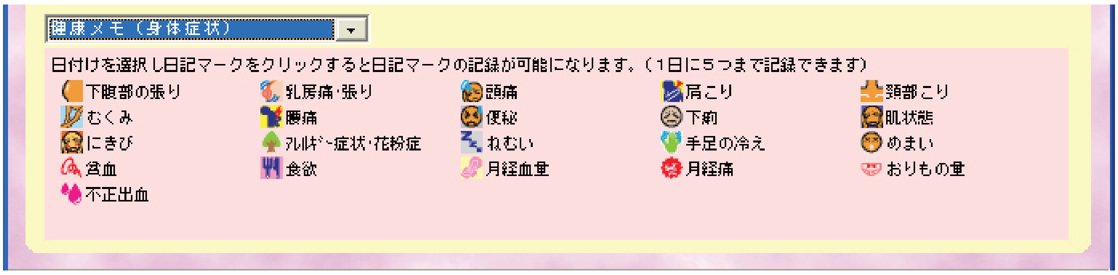
健康メモ（身体状態）21種類、健康メモ（心理面）4種類、生活メモ6種類

日記マークの①をクリックして日記マークを選びます。



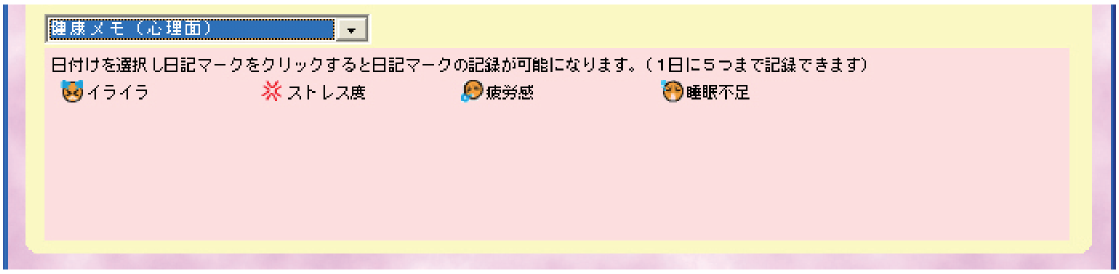
●健康メモ（身体状態）21 種類

下腹部の張り、乳房痛・張り、頭痛、肩こり、頸部こり、むくみ、腰痛、便秘、下痢、肌状態、にきび、アレルギー症状・花粉症、ねむい、手足の冷え、めまい、貧血、食欲、月経血量、月経痛、おりもの量、不正出血



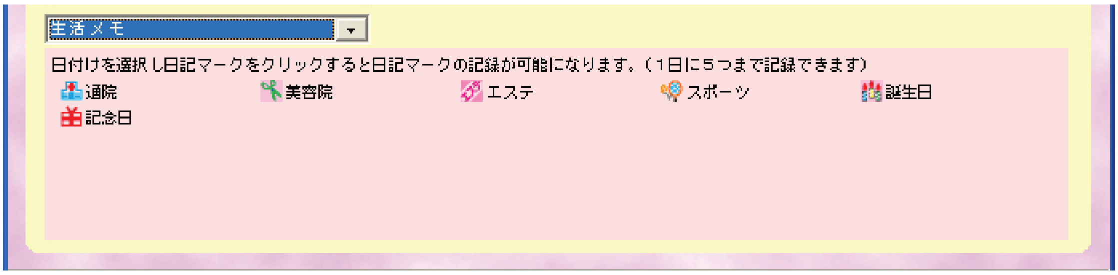
●健康メモ　（心理面）4 種類

イライラ、ストレス度、疲労感、睡眠不足



●生活メモ　6 種類

通院、美容院、エステ、スポーツ、誕生日、記念日



ご活用アドバイス

現在だけでなく**過去と未来にも記録**できますので、その日に起こった体調の変化などの記録だけではなく、生活メモなどを予定として記録しておく事ができます。

目次に戻る

5-3　日記をつける

日記帳の詳細を呼び出して、一日毎の日記をつける事ができます。
日記の詳細には１日１枚の画像データを貼り付けることもできます。

①「メインメニュー画面」の「女性手帳を表示する」のボタンをクリックし、手帳画面を呼び出します。

②日記をつけたい日にマウスを位置付けて、クリックすると ▭ の囲みで日が選ばれます。

③「日記の欄」の上でもう一度クリックすれば、日記が記録できます。（全角25文字、半角50文字）

④更に「日付の欄」の上でもう一度クリックすれば、日記帳の詳細な画面が呼び出されます。

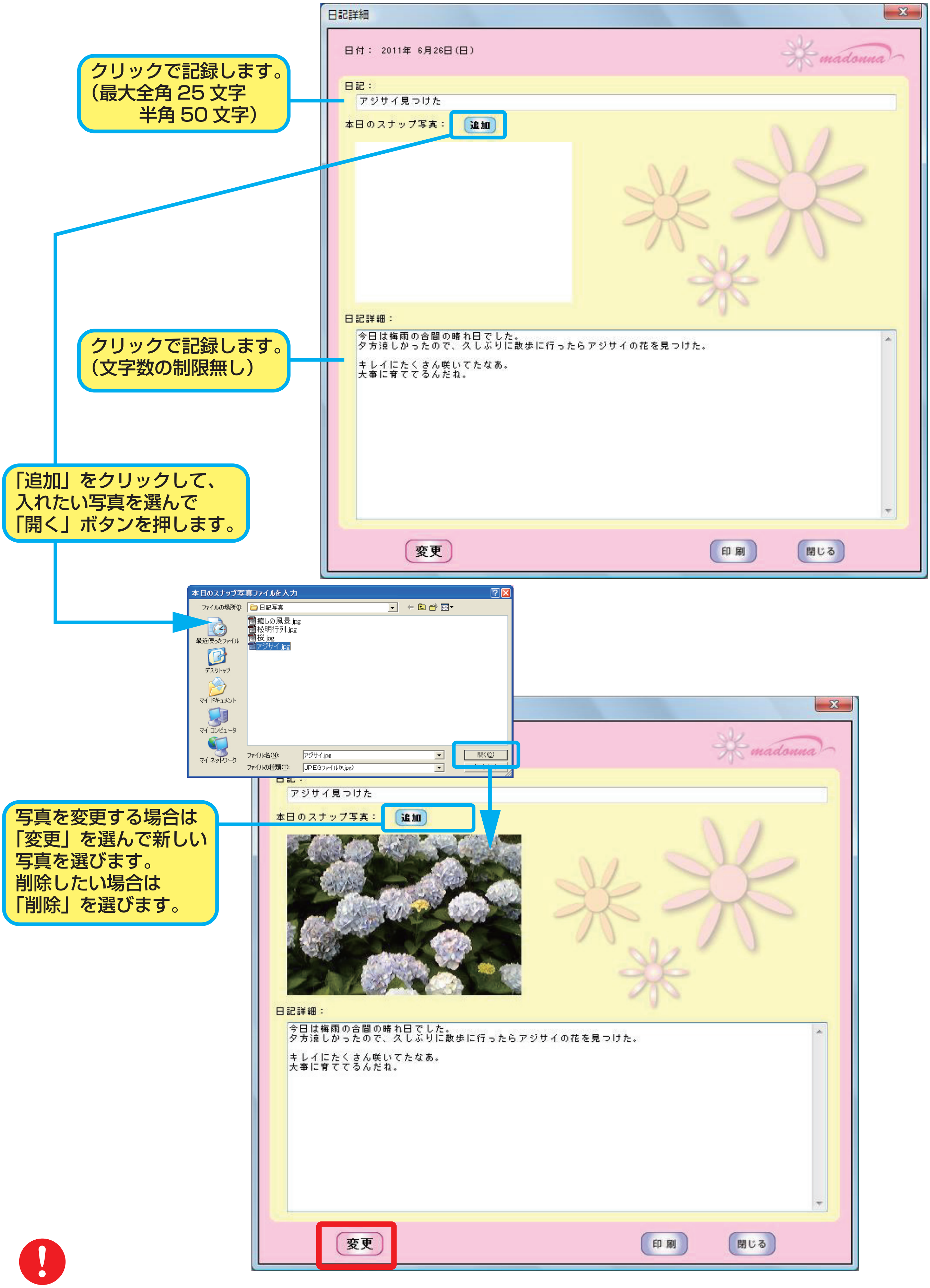
記録したい日をクリックで選びます。

日記の欄でもう一度クリックして記録できます。
（全角 25 文字、半角 50 文字）

日付欄のクリックで日記帳の詳細画面が呼び出されます。

日記帳の詳細に記録する。

日記詳細は「日記」、「本日のスナップ写真」、「日記詳細」に分かれています。



注意：記録後に画面を閉じるときは「変更」ボタンをクリックして閉じて下さい。
「変更」ボタンをクリックしなければ記録された内容が保存されません !!

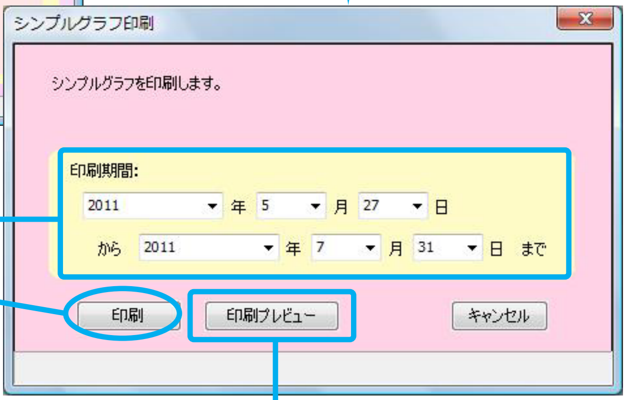
5-4　女性手帳をプリントアウトする

●シンプルグラフのプリント

①「メインメニュー画面」の「女性手帳」のボタンをクリックし、手帳画面を呼び出します。

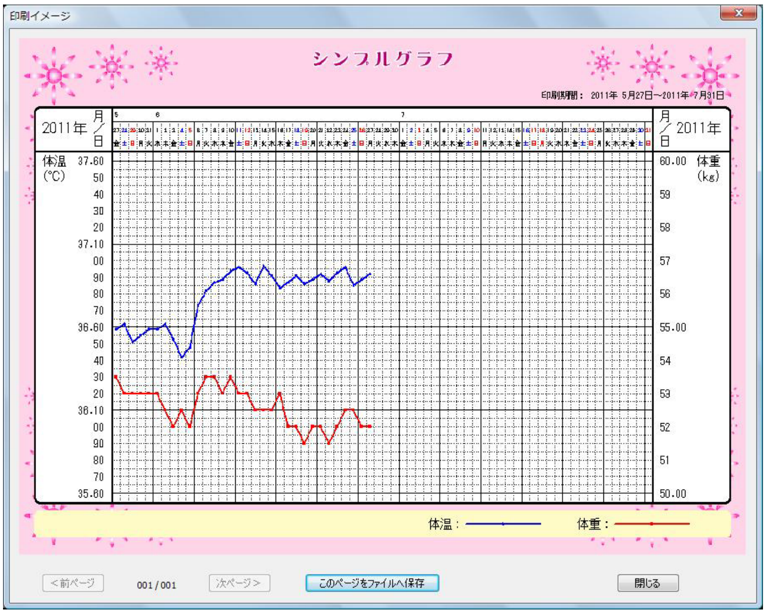
②「シンプルグラフ」の「印刷」のボタンをクリックし、印刷設定画面を呼び出します。

「印刷」をクリックして、印刷設定画面を呼出ます。



「印刷期間」で印刷したい期間を決めます。最初はグラフ表示の初日から 66 日間が設定されています。

③印刷期間を確認して。「印刷」ボタンをクリックします。



「印刷プレビュー」のクリックで、印刷イメージが確認できます。

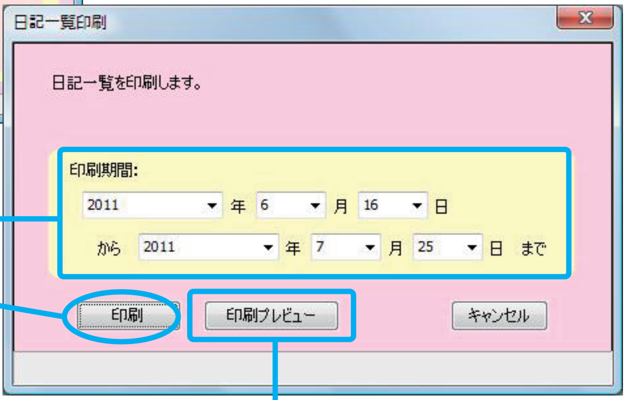
※印刷期間が 67 日以上の場合、複数枚プリントされます。

●日記帳のプリント

①「メインメニュー画面」の「女性手帳」のボタンをクリックし、手帳画面を呼び出します。

②「体調　日記帳(ダイアリー)」の「印刷」のボタンをクリックし、印刷設定画面を呼び出します。

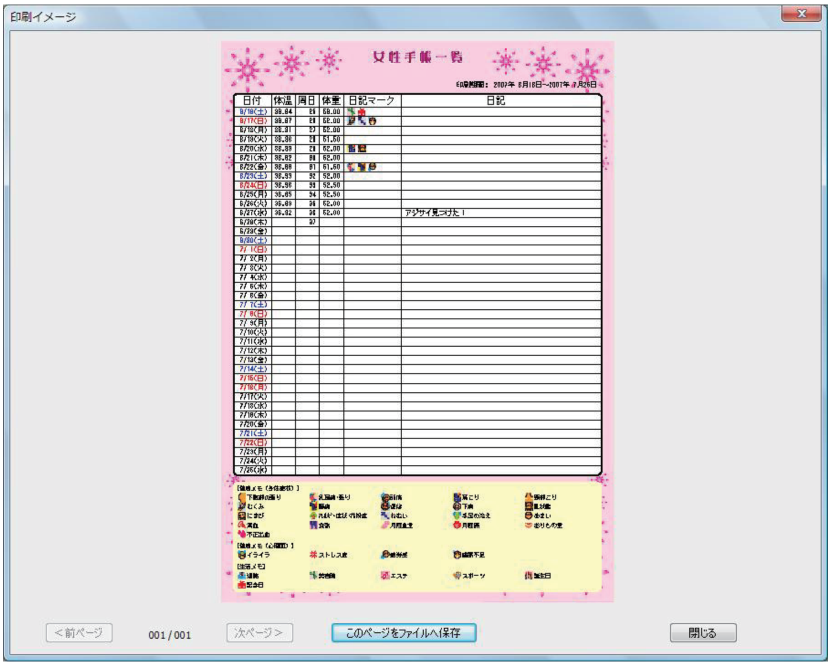
「印刷」をクリックして、印刷設定画面を呼出ます。



「印刷期間」で印刷したい期間を決めます。最初はグラフ表示の初日から 40 日間が設定されています。

③印刷期間を確認して。「印刷」ボタンをクリックします。

「印刷プレビュー」のクリックで、印刷イメージが確認できます。

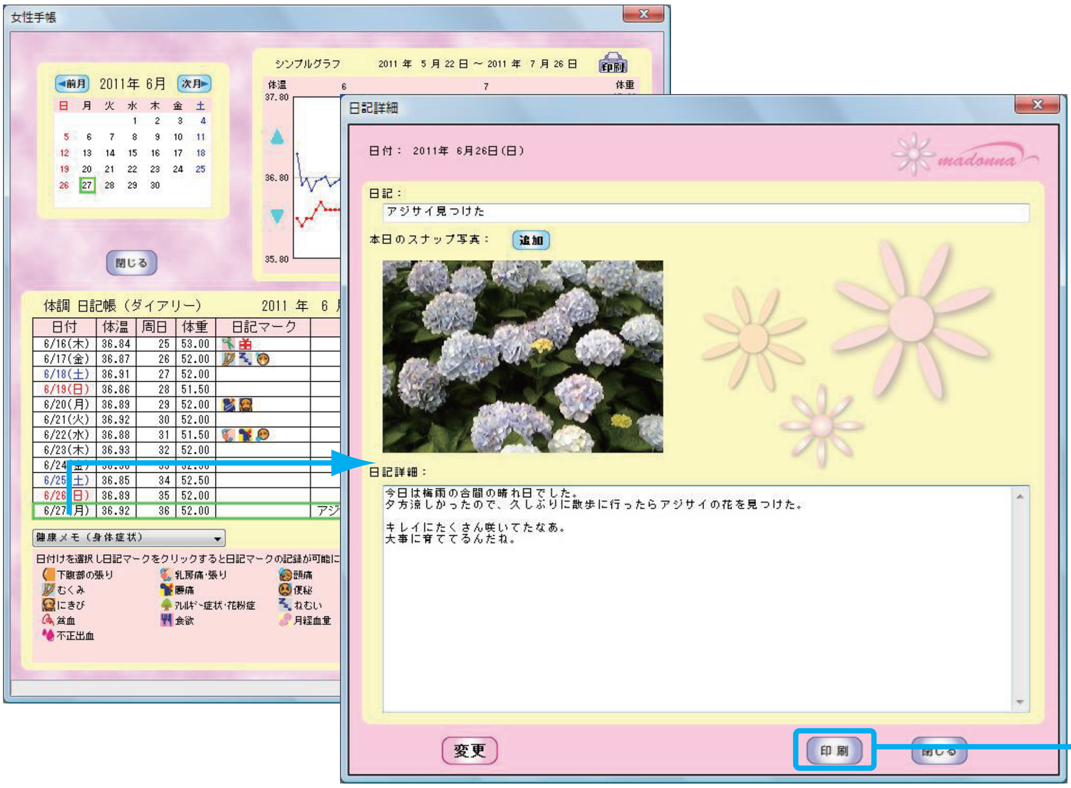


※印刷期間が 41 日以上の場合、複数枚プリントされます。

●日記詳細のプリント

①「メインメニュー画面」の「女性手帳」のボタンをクリックし、手帳画面を呼び出します。

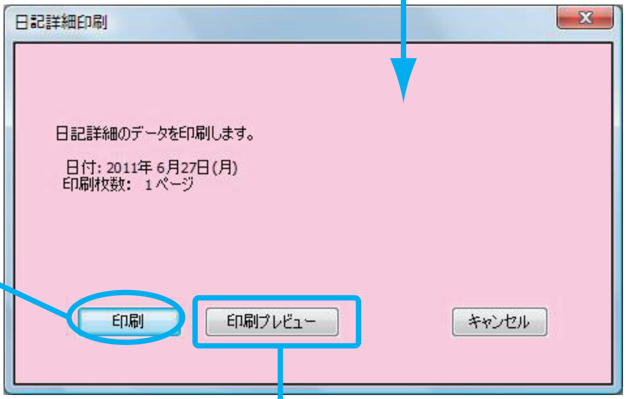
②「体調　日記帳（ダイアリー）」の「日付欄」のボタンをクリックし、日記詳細画面を呼び出します。



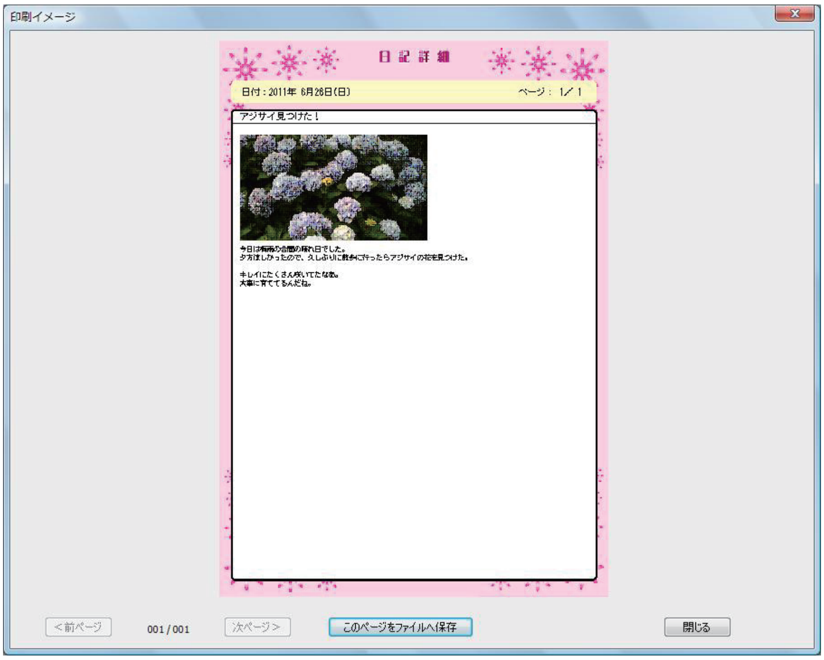
③「日記詳細」の「印刷」のボタンをクリックし、印刷設定画面を呼び出します。

「印刷」をクリックして、印刷設定画面を呼出ます。

④「印刷」ボタンをクリックします。



「印刷プレビュー」のクリックで、印刷イメージが確認できます。



※日記詳細の記録内容が 1 ページで収まらない場合、複数枚プリントされます。

目次に戻る

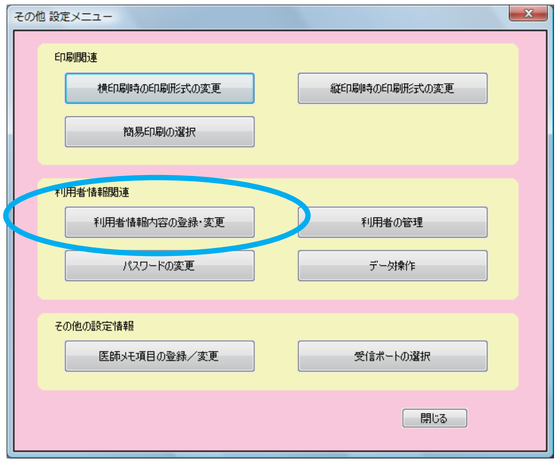
6.名前などのデータを変更できます

登録している名前や生年月日などの変更（修正）ができます。

①「メインメニュー画面」の「その他　設定」のボタンをクリックします。

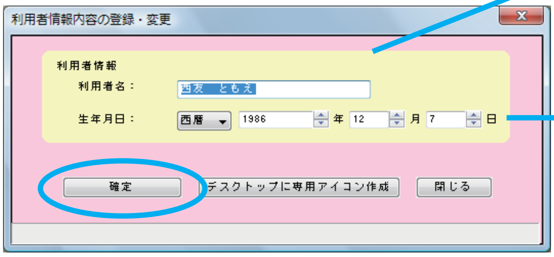
カーソルをボタンの上へ乗せると
ボタンの色が変わります。
そのままクリックして下さい。

②「その他　設定メニュー画面」が表示されますので、「利用者情報内容の登録･変更」の
ボタンをクリックします。



③「利用者情報内容の登録･変更画面」が表示されますので、変更したい氏名、生年月日を
入力して、「確定」のボタンをクリックします。

利用者名ボックスに氏名を入力します。
全角文字１０文字以内（半角文字２０文字以内）で、
全角・半角文字を混在させてもかまいません。



生年月日は左のボックスから順に年、月、日を入力
します。
使用する年号は「西暦」「昭和」「平成」を選べます。
年・月・日は直接入力するか上下の矢印キーで設定
します。

氏名と生年月日が変更登録され、メインメニューに戻ります。

目次に戻る

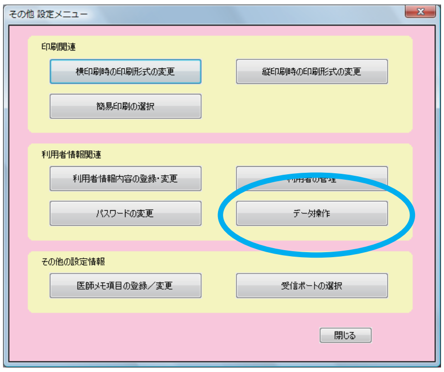
7.取り込まれた基礎体温データの削除方法

取り込まれた基礎体温データの削除ができます。

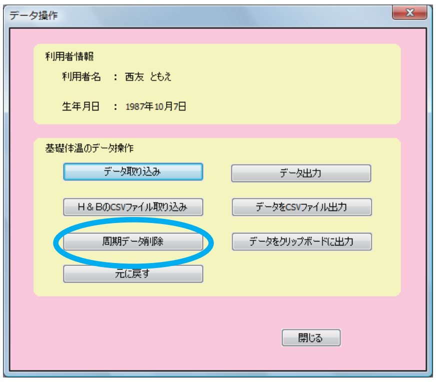
①「メインメニュー画面」の「その他　設定」のボタンをクリックします。

カーソルをボタンの上へ乗せると
ボタンの色が変わります。
そのままクリックして下さい。

②「その他　設定メニュー画面」が表示されますので、「データ操作」のボタンをクリックします。

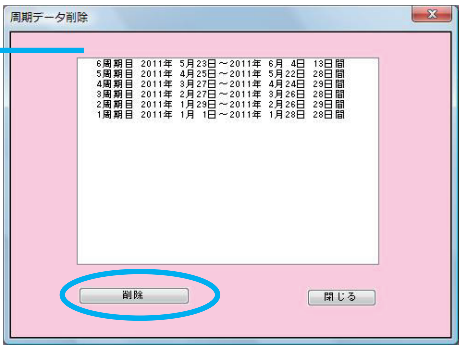


③「データ操作画面」が表示されますので、「周期データ削除」のボタンをクリックします。



④「周期データ削除画面」が表示されます。

削除したい周期範囲を選んで「削除」をクリックします。キャンセルしたい時は「閉じる」をクリックします。



《注意》
選択可能な周期は最新の周期を含めた範囲です。過去の部分的な周期の削除はできません。
また、一度に削除（表示）できる周期の範囲は 24 周期までです。それ以前の周期を削除する場合は、一度「マドンナライフ」を終了させてから行って下さい。

目次に戻る

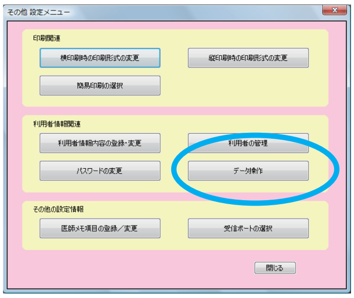
8.ひとつ前の状態にデータを戻す方法について

操作を取り消しひとつ前の状態に戻します。

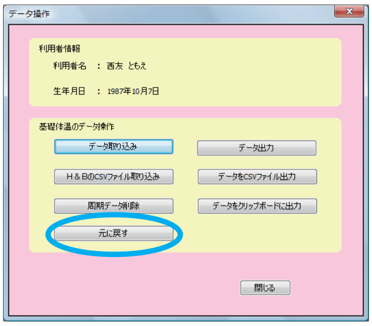
①「メインメニュー画面」の「その他　設定」のボタンをクリックします。

カーソルをボタンの上へ乗せると
ボタンの色が変わります。
そのままクリックして下さい。

②「その他　設定メニュー画面」が表示されますので、「データ操作」のボタンをクリックします。



③「データ操作画面」が表示されますので、「元に戻す」のボタンをクリックします。



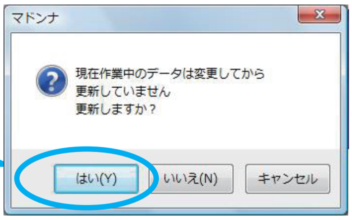
9.記録されたデータ内容の保存方法について

（マドンナライフ終了時に必ず行って下さい。）

登録された内容や、取り込まれた基礎体温データを保存するには「マドンナライフ」終了時に必ず「終了」をクリックしデータ更新のメッセージを「はい」にして終了して下さい。
データ更新を「はい」にしなければ、記録された内容が保存されません。

カーソルをボタンの上へ乗せると
ボタンの色が変わります。
そのままクリックして下さい。

「はい」にしなければ、記録
された内容が保存されません!!



目次に戻る

10.その他の機能について

10-1 マドンナVer2(バージョン2)シリーズのデータを引き続きご利用される場合

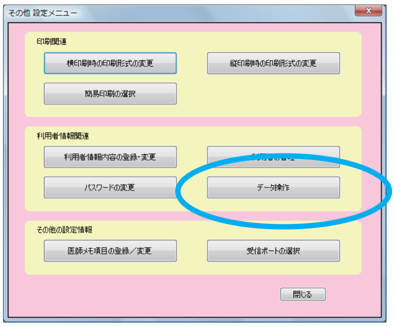
すでにマドンナ Ver2 のシリーズをご利用の方は、引き続き「マドンナライフ」に旧データを取り込んで、利用することができます。

※ご利用最初に行って下さい。体温計からデータを取り込んだ後では、旧データの取り込みは出来ません。下記操作をしても参照する（見る）だけになります。
すでに体温計よりデータを取り込んでいる場合は、一度データ削除を行ってから下記操作を行って下さい。

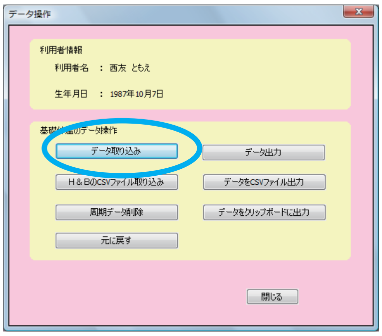
①「メインメニュー画面」の「その他　設定」のボタンをクリックします。

カーソルをボタンの上へ乗せると
ボタンの色が変わります。
そのままクリックして下さい。

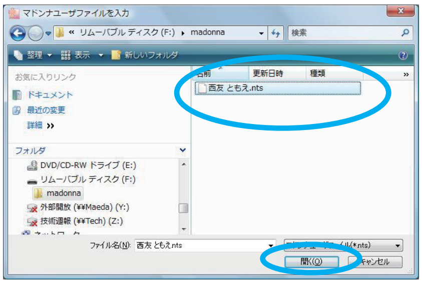
②「その他　設定メニュー画面」が表示されますので、「データ操作」のボタンをクリックします。



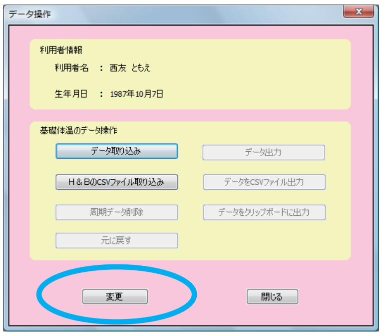
③「データ操作画面」が表示されますので、「データ取り込み」のボタンをクリックします。



④取り込むマドンナ(Ver2)のファイルを表示せ、「開く」のボタンをクリックします。



⑤「データ操作画面」が表示されますので、「変更」のボタンをクリックします。



旧(マドンナVer2シリーズ)のデータが取り込まれます。
「マドンナライフ」終了時に必ずデータ内容の保存を行って下さい。

目次に戻る

10-2 ヘルシー&ビューティー（リンクル・ソフィアIB）のダウンロードデータをご利用される場合

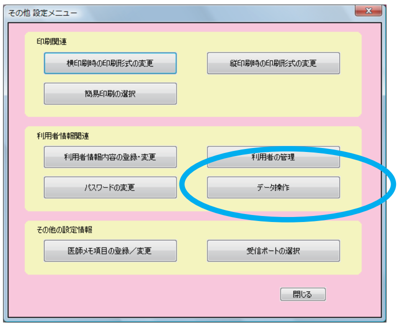
ソフィア ヘルシー&ビューティー（リンクル・ソフィア IB）をご利用の方で、ホームページよりダウンロードされた CSV データを取り込んで、ご利用することができます。

※ご利用最初に行って下さい。体温計よりデータを取り込んだ後では CSV データの取り込みは出来ません。下記操作をしても参照する（見る）だけになります。
すでに体温計よりデータを取り込んでいる場合は一度データ削除を行ってから下記操作を行って下さい。

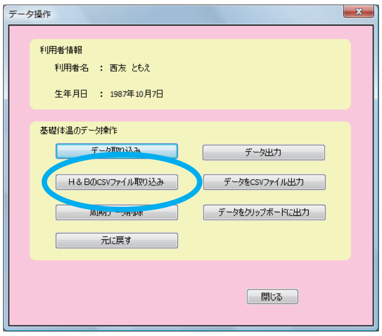
①「メインメニュー画面」の「その他　設定」のボタンをクリックします。

カーソルをボタンの上へ乗せると
ボタンの色が変わります。
そのままクリックして下さい。

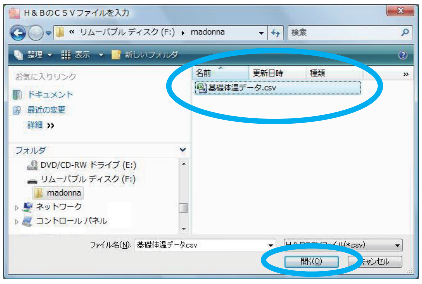
②「その他　設定メニュー画面」が表示されますので、「データ操作」のボタンをクリックします。



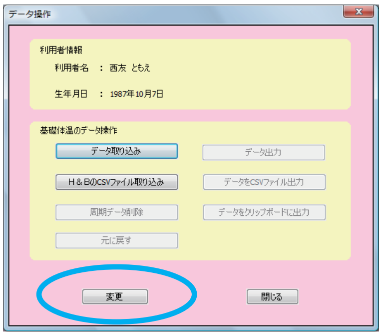
③「データ操作画面」が表示されますので、「H&BのCSVファイル取り込み」のボタンをクリックします。



④取り込むCSVファイルを表示せ、「開く」のボタンをクリックします。



⑤「データ操作画面」が表示されますので、「変更」のボタンをクリックします。



「ヘルシー&ビューティー」のダウンロードされた基礎体温データが取り込まれます。
「マドンナライフ」終了時に必ずデータ内容の保存を行って下さい。

目次に戻る

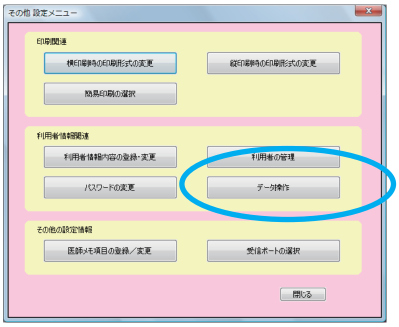
10-3 データの出力について

バックアップのためにデータの出力をすることができます。

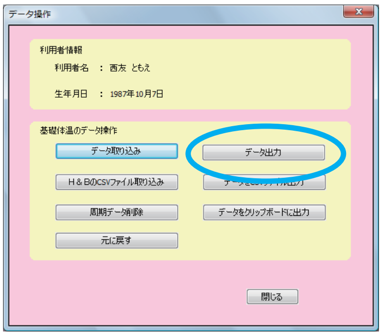
①「メインメニュー画面」の「その他　設定」のボタンをクリックします。

カーソルをボタンの上へ乗せると
ボタンの色が変わります。
そのままクリックして下さい。

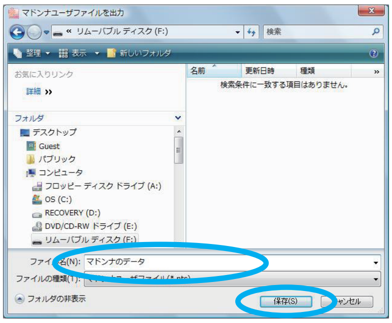
②「その他　設定メニュー画面」が表示されますので、「データ操作」のボタンをクリックします。



③「データ操作画面」が表示されますので、「データ出力」のボタンをクリックします。



④保存場所を選び任意のファイル名を入力し「保存」のボタンをクリックします。



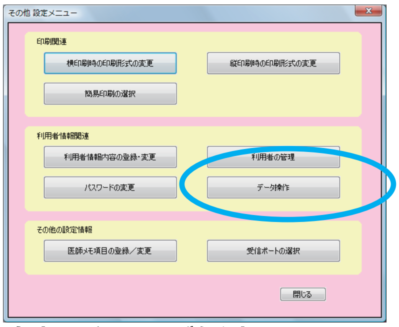
10-4 データのCSVファイル出力について

データを CSV ファイルで出力をすることができます。

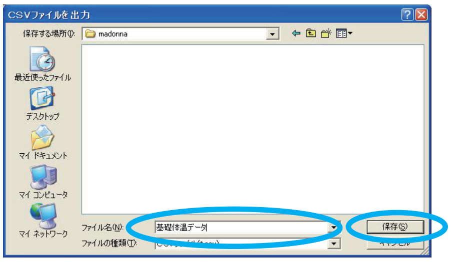
①「メインメニュー画面」の「その他　設定」のボタンをクリックします。

カーソルをボタンの上へ乗せると
ボタンの色が変わります。
そのままクリックして下さい。

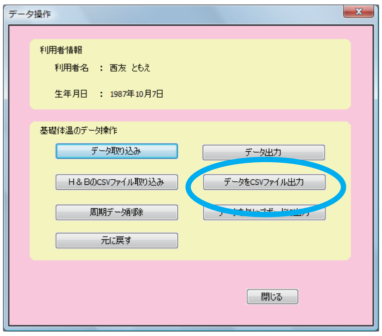
②「その他　設定メニュー画面」が表示されますので、「データ操作」のボタンをクリックします。



④保存場所を選び任意のファイル名を入力し「保存」のボタンをクリックします。



③「データ操作画面」が表示されますので、「データのCSVファイル出力」のボタンをクリックします。



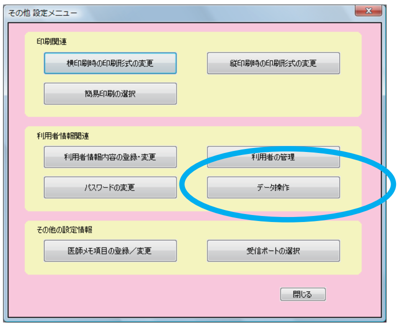
10-5 データのクリップボード出力について

データを CSV ファイルで出力をすることができます。

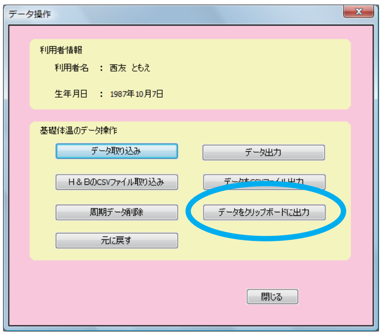
①「メインメニュー画面」の「その他　設定」のボタンをクリックします。

**カーソルをボタンの上へ乗せると
ボタンの色が変わります。
そのままクリックして下さい。**

②「その他　設定メニュー画面」が表示されますので、「データ操作」のボタンをクリックします。



③「データ操作画面」が表示されますので、「データをクリップボードに出力」のボタンをクリックします。



クリップボードに出力されます。

目次に戻る

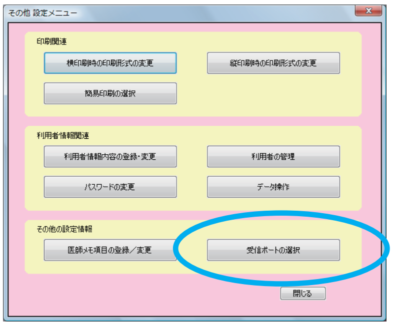
10-6 ソフィアマドンナ・プチマドンナ（MDマドンナシリーズ）での取込方法

「ソフィアマドンナ・プチマドンナのシリーズ」MD-01、MD-02 のインターフェースをご使用で本ソフトを使用する場合は【シリアルポートで受信する】を選び、「通信ポート」を選択します。
ポート1を選択するのが一般的ですが、他のパソコン周辺機器の接続により、すでに使用している場合がありますのでその場合は、他のポートを選択し体温計データが取り込めるか確認してください。
選択したポートで受信できない場合は順次通信ポートを選択し、受信可能な（空いている）ポートを選んでください。

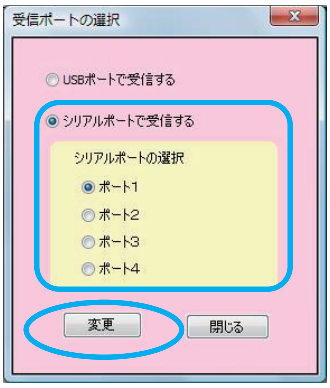
①「メインメニュー画面」の「その他　設定」のボタンをクリックします。

カーソルをボタンの上へ乗せると
ボタンの色が変わります。
そのままクリックして下さい。

②「その他　設定メニュー画面」が表示されますので、「受信ポートの選択」のボタンをクリックします。



③「受信ポートの選択」が表示されますので、「シリアルポートで受信する」をチェックし、シリアルポートを選択し、「変更」をクリックします。



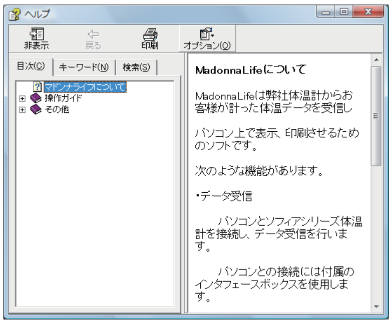
10-7 ヘルプメニューについて

マドンナライフの操作ガイドです。

①「メインメニュー画面」の「ヘルプ」のボタンをクリックします。

カーソルをボタンの上へ乗せると
ボタンの色が変わります。
そのままクリックして下さい。

②「ヘルプメニュー」が表示されますのでご覧下さい。



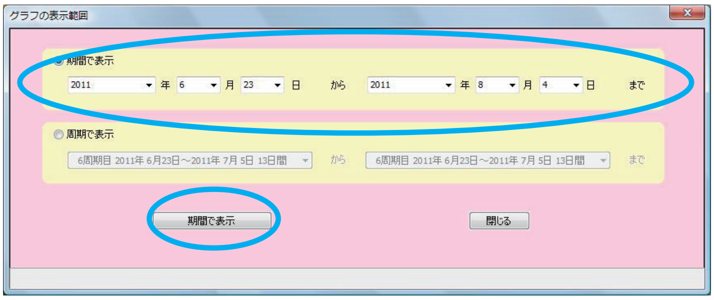
目次に戻る

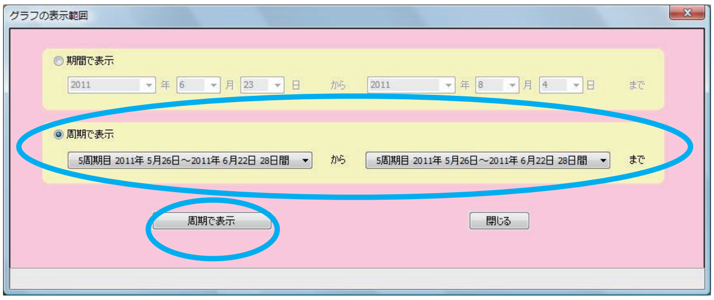
Q.過去の基礎体温データの印刷方法がわかりません。

A.印刷したい範囲をグラフ表示範囲画面で指定し、過去の基礎体温グラフ画面から印刷します。

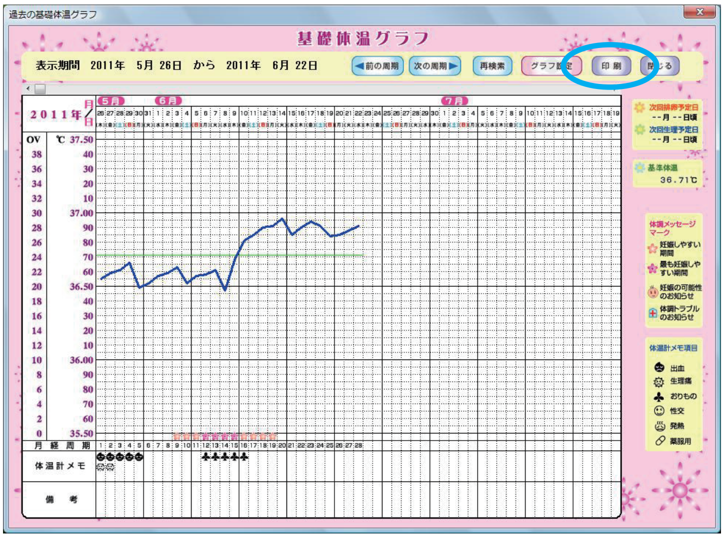
①「メインメニュー画面」の「過去の基礎体温グラフ」ボタンをクリックします。

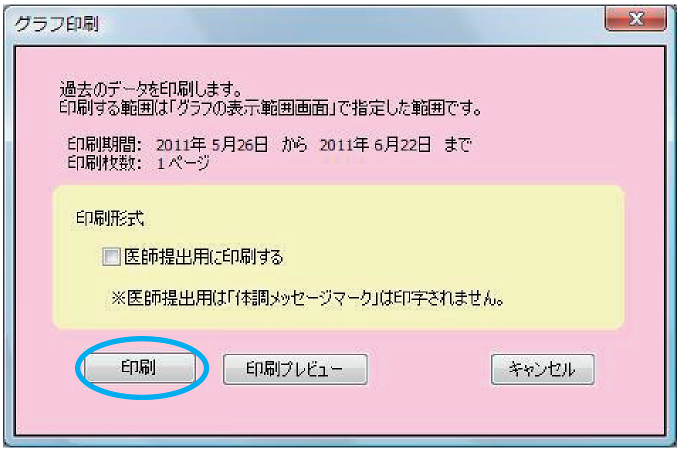
②「グラフ表示範囲」のメニューが表示されます。
「期間で表示」又は「周期で表示」をクリックした後、表示の範囲を選びます。
ここで指定した範囲の基礎体温データが、印刷する範囲となります。
範囲を指定した後、「期間で表示」又は「周期で表示」ボタンをクリックします。





③「過去の基礎体温グラフ」が表示されます。
「過去の基礎体温グラフ」の「印刷」ボタンをクリックします。





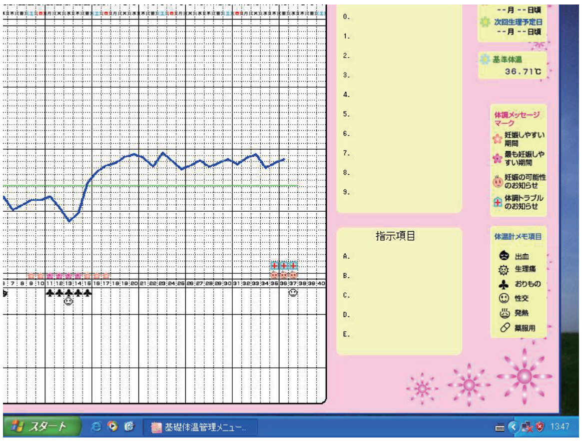
④「グラフ印刷」のメニュー画面が表示されます。
「グラフ印刷」の「印刷」ボタンをクリックします。

Q.パソコンのディスプレイから画面がはみでてしまう。

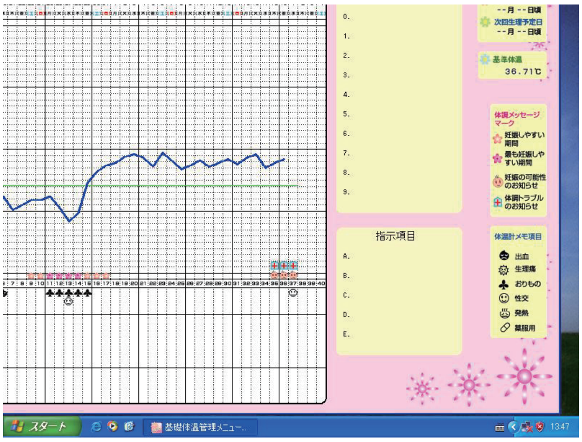
A.画面の解像度の設定が1024×768未満になっている場合、コントロールパネルの画面のプロパティの設定から画面の解像度を変更して1024×768以上に設定してご使用下さい。
パソコンのスペック上、画面の解像度が1024×768未満でしか設定できない場合は、以下の操作を行うことで、はみでた部分を表示することができます。

1.画面の下の部分がはみでた場合、キーボードの「PageDown」キーを押して画面の下の部分を表示させる。

「PageDown」キーを何回か押す



2.画面を戻す場合は、キーボードの「PageUp」キーを押してもとに戻す。



※キーボードの配列によっては、「Fn」キーを押しながら「PageDown」キーや、「PageUp」キーを押さなければならない場合があります。

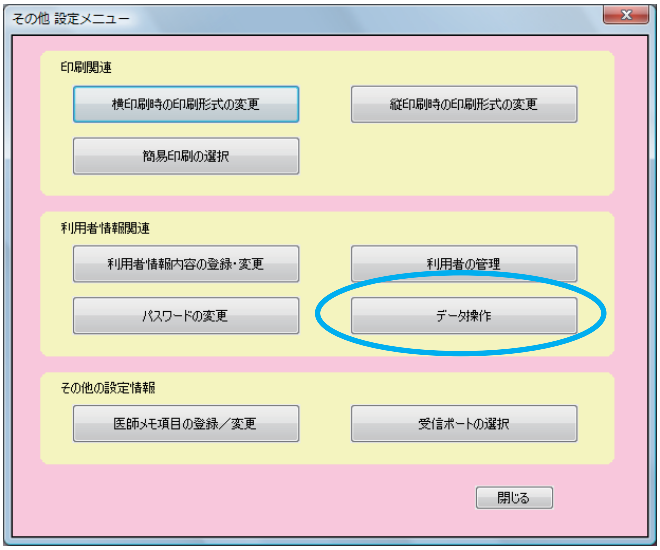
Q.新しいパソコンにデータを移行する方法がわかりません。

A.■基礎体温データのみの移行

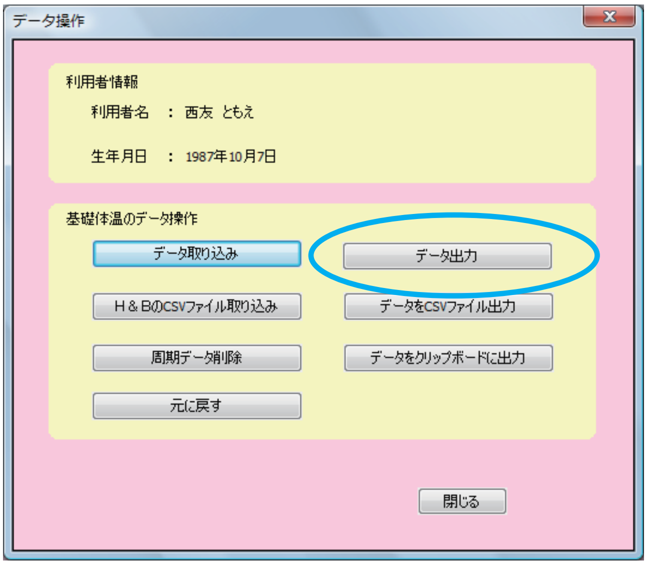
1.旧PC上に保存されているデータを記憶媒体（USBメモリ等）に保存します。

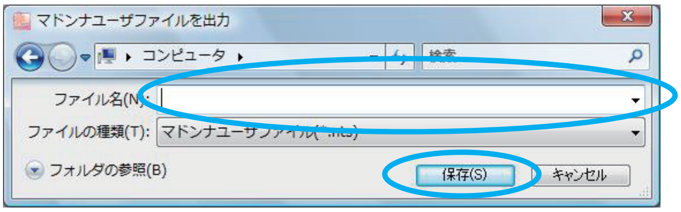
①「基礎体温管理メニュー」画面の「その他　設定」ボタンを押すと、「その他　設定メニュー」画面が表示されます。

②「その他　設定メニュー」画面の「データ操作」ボタンを押すと、「データ操作」画面が表示されます。



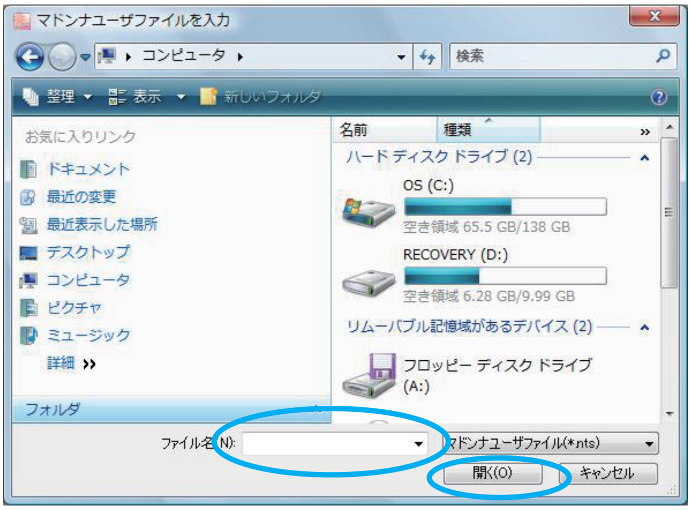
③「データ操作」画面の「データ出力」ボタンを押すと、「マドンナユーザーファイルを出力」画面が表示されます。



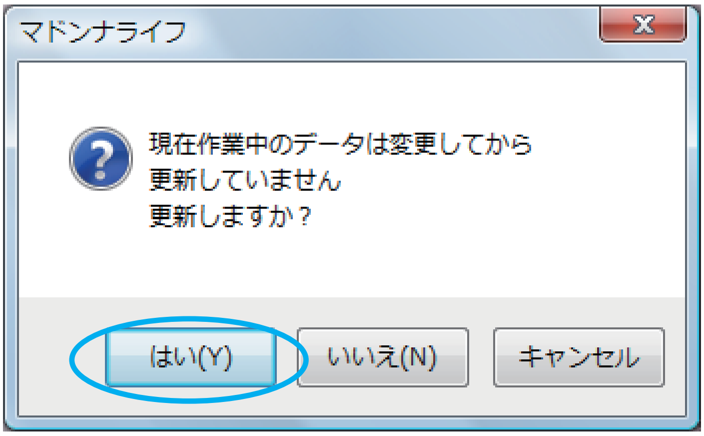


④「マドンナユーザーファイルを出力」画面で、ファイル名を指定し「保存」ボタンを押すと、マドンナユーザーファイルが出力されます。
この操作にて、基礎体温データのファイルを記憶媒体（USBメモリ等）に保存します。

6.「マドンナユーザーファイルを入力」画面で、出力したファイル名を指定し「開く」ボタンを押すと
、マドンナユーザーファイルが取り込まれます。
この操作にて、記憶媒体(USBメモリ等)に保存した、基礎体温データのファイルを指定して取り込みます。



7.マドンナライフ終了時に「…更新しますか?」の確認画面が表示されるので「はい(Y)」を押します。



8.これで、基礎体温データの移行は完了です。

■全てのデータ(基礎体温データと女性手帳データ)の移行

「madonna2008」というフォルダに全てのデータが入っております。
このフォルダの保存場所はインストール時に保存場所を推奨のまま変更していない場合、
「マイドキュメント」又は「ドキュメント」となります。
また、データの保存場所を変更していましたら、その変更した場所に「madonna2008」というフォルダは作成されます。
以下の説明は、データの保存場所を推奨のまま変更せずにインストールした場合での手順となります。
変更した場合は「マイドキュメント」又は「ドキュメント」をお客様が指定したフォルダ名に
読みかえてご参照下さい。

1. 旧PC上に保存されているデータを記憶媒体(USBメモリ等)に保存します。
   1. マイドキュメントまたはドキュメントに、「madonna2008」というフォルダがあります。
      このフォルダを記憶媒体(USBメモリ等)にコピーします。
2. 新PC上に記憶媒体(USBメモリ等)に保存した、データを取り込みます。
   1. マドンナライフをインストールします。
   2. マドンナライフを起動する前に、マイドキュメントまたはドキュメントに、記憶媒体(USBメモリ等)にコピーした「madonna2008」フォルダをコピーします。
   3. これで、データの移行は完了です。